

あらかわ だいに・さん ちょうせつち だいきぼかいりようこうじ
荒川第二・三調節池(大規模改良工事)

H30年度事業費:約6.0億円
【埼玉県・東京都】直轄

事業の概要

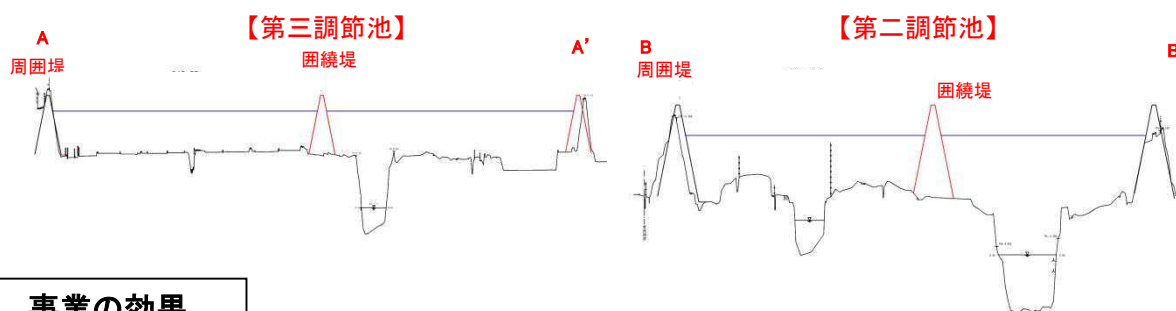
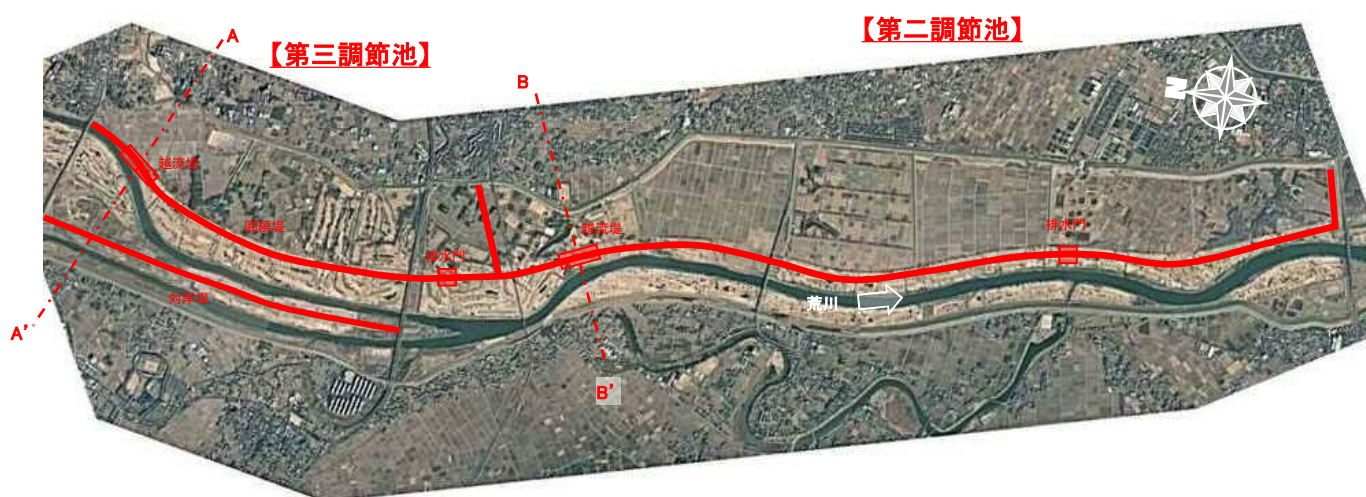
荒川流域は、東京都と埼玉県にまたがり、流域内には、日本の人口の約8%が集中している地域である。特に埼玉県南部及び東京都区間沿川は人口・資産が高密度に集積している地域となっています。

荒川の治水安全度向上のための抜本的な対策として、広い高水敷の活用した調節池の整備に着手します。



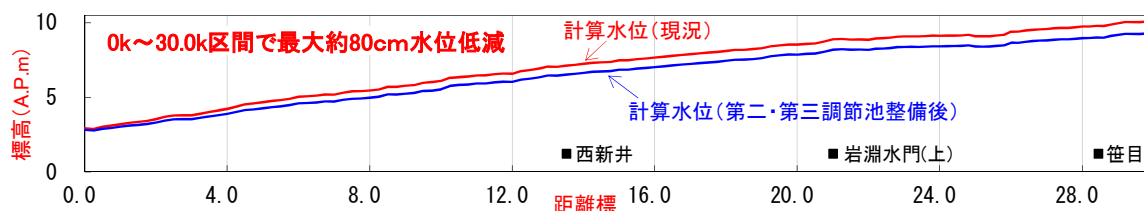
平成30年度予定

○工事の実施に向けた基盤整備を実施します。



事業の効果

- 調節池の整備により、洪水の一部が調節池に流入し下流へ流下する流量を低減できます。
- 流量の低減により洪水時の水位上昇が抑えられ、堤防決壊等のリスクが低減します。



あらわ かりゅう かせん かいしゅうじぎょう
荒川下流 河川改修事業

H30年度事業費:57.8億円
 【埼玉県・東京都】直轄

事業の概要

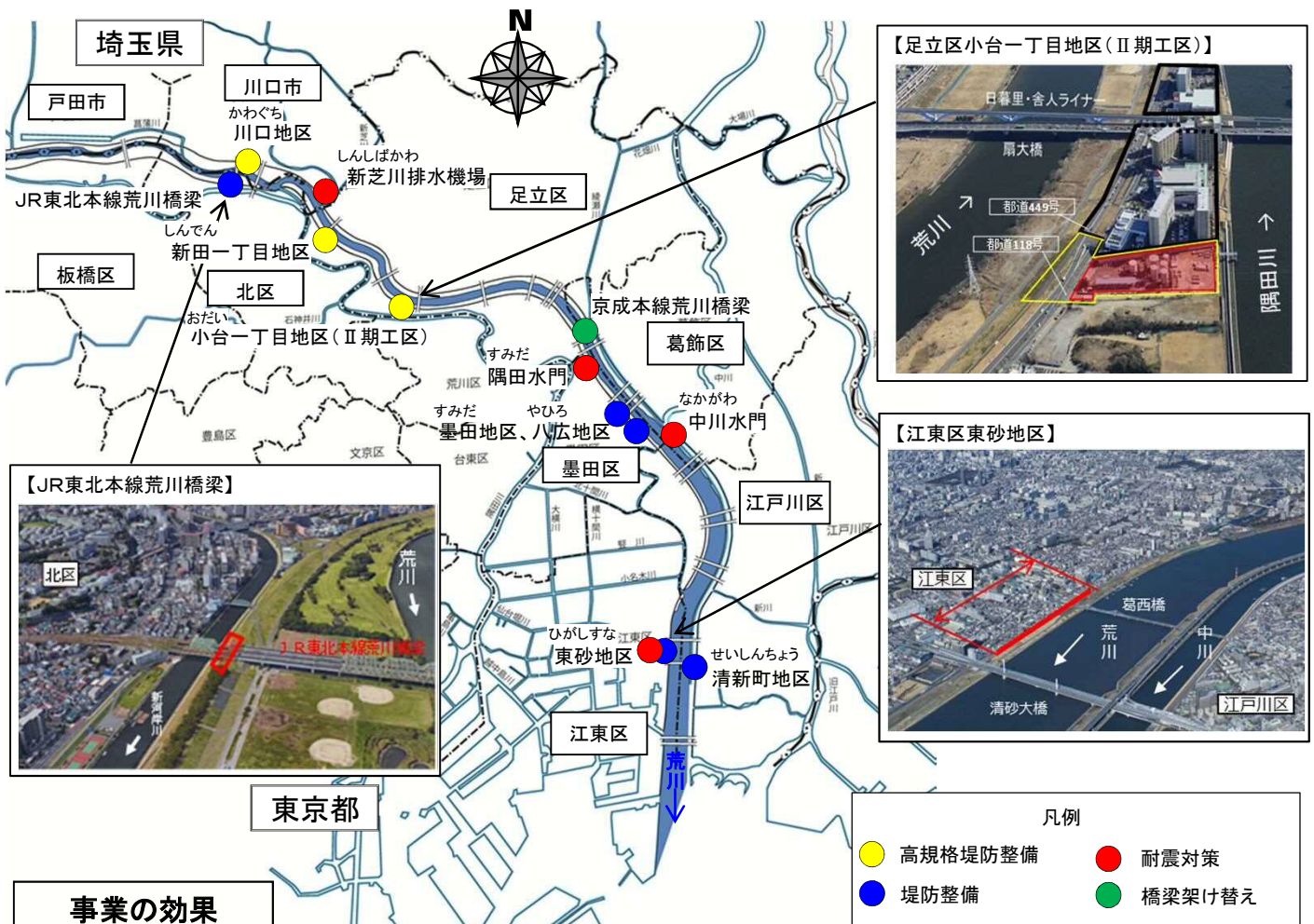
荒川下流部の沿川地域は人口及び資産が高密度に集積するとともに、社会経済活動の中核機能が集中しており、仮に堤防が決壊し氾濫すれば、浸水による直接的な被害のみではなく、首都機能が麻痺し我が国の経済活動に大きな影響を及ぼすおそれがあります。

このため、高規格堤防の整備や水門等の耐震対策等を実施し、洪水等に対する安全性の向上を図ります。



平成30年度予定

- 足立区^{おだい}小台一丁目地区(Ⅱ期工区)等において、高規格堤防整備を実施する予定です。
- 江戸川区^{せいしんちよう}清新町地区等において、堤防整備(高潮対策)を実施する予定です。
- JR東北本線荒川橋梁^{ひがしすな}において、堤防整備(橋梁部周辺対策)を実施する予定です。
- 江東区東砂地区等において、耐震対策を実施する予定です。
- 京成本線荒川橋梁において、橋梁の架け替えのための用地買収等を実施する予定です。



事業の効果

- 高規格堤防整備や高潮対策を行うことにより、荒川下流域の浸水被害防止や洪水等に対する安全性の向上が図られます。
- 堤防等の耐震対策を行うことにより、大規模地震が発生しても施設の機能が確保され、荒川下流域の浸水被害防止が図られます。

とねがわかりゅう かせんかいしゅうじぎょう
利根川下流 河川改修事業

H30年度事業費 約14.8億円
【茨城県・千葉県】直轄

事業の概要

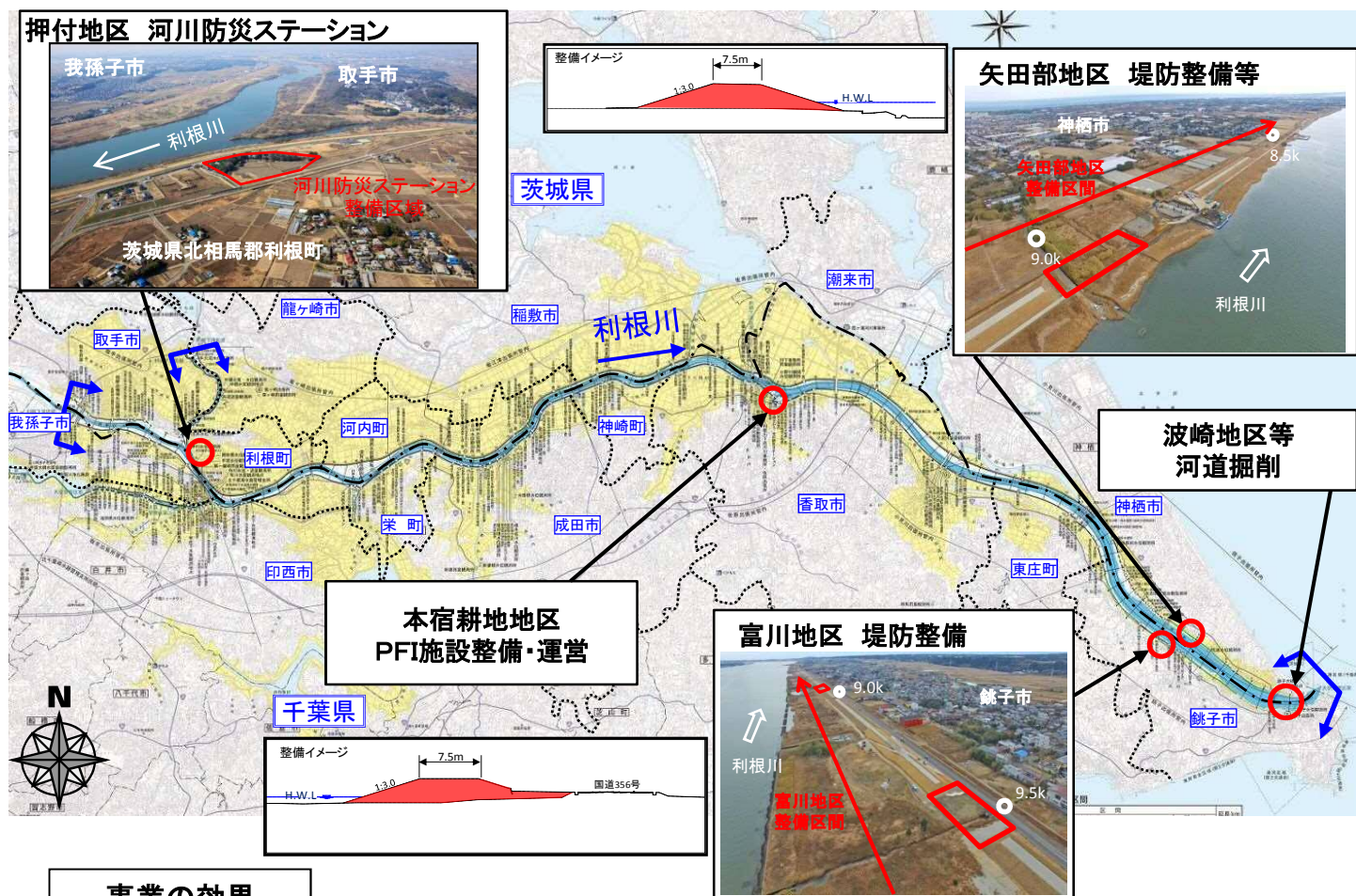
利根川下流部は、茨城県取手市、千葉県我孫子市、香取市といった市街地を流下し、河口部には茨城県神栖市、千葉県銚子市の市街地が広がり、流域には人口資産が集積しています。

下流の無堤地区においては、出水による浸水被害が発生しており、早急な対策が必要です。このため、無堤地区における堤防整備等の河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。



平成30年度予定

- 神栖市矢田部地区において堤防整備及び用地補償等を実施予定です。
- 銚子市富川地区において堤防整備及び樋管改築を実施予定です。
- 神栖市波崎地区等において河道掘削を実施予定です。
- 利根町押付地区において河川防災ステーションの用地補償を実施予定です。



事業の効果

- 矢田部地区等の堤防等の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害防止が図られます。
- 押付地区河川防災ステーションの整備により、迅速な災害対応・復旧対応が図られます。

とねがわ じょうりゅう かせん かいしゅうじぎょう
利根川上流 河川改修事業

H30年度事業費:約89.5億円
【茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県】直轄

事業の概要

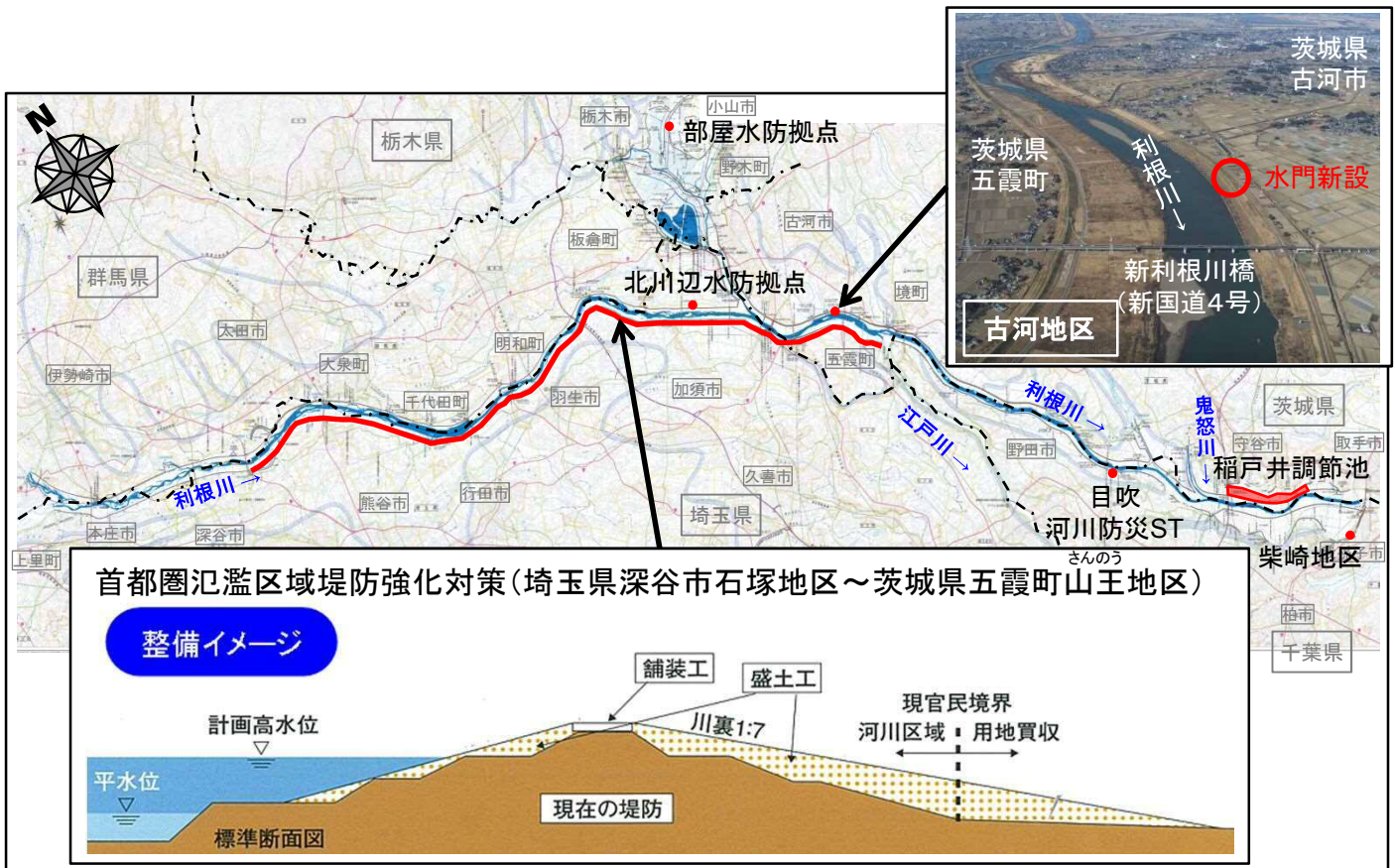
利根川の流域は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県及び東京都の1都5県にまたがり、ひとたび決壊すれば、首都圏が壊滅的な被害を受ける恐れがあります。

しかしながら、現在の堤防は、浸透に対する安全度が不足している区間や必要な高さや幅が不足している区間があり早急な対策が必要です。このため、堤防の拡幅等による河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。



平成30年度予定

- 埼玉県行田市～茨城県五霞町において、首都圏氾濫区域堤防強化対策を実施する予定です。
- 茨城県古河地区等において、水門等の整備を実施する予定です。
- 埼玉県加須市北川辺地区等において、水防拠点整備を実施する予定です。
- 千葉県野田市目吹地区において、河川防災ステーション整備を実施する予定です。



事業の効果

- 首都圏氾濫区域の堤防等の整備を行うことにより、堤防の浸透に対する安全性が確保され、浸水被害防止が図られます。
- 堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

からす かんながわ かせんかいしゅうじぎょう
烏・神流川 河川改修事業

H30年度事業費:約3.8億円

【群馬県】直轄

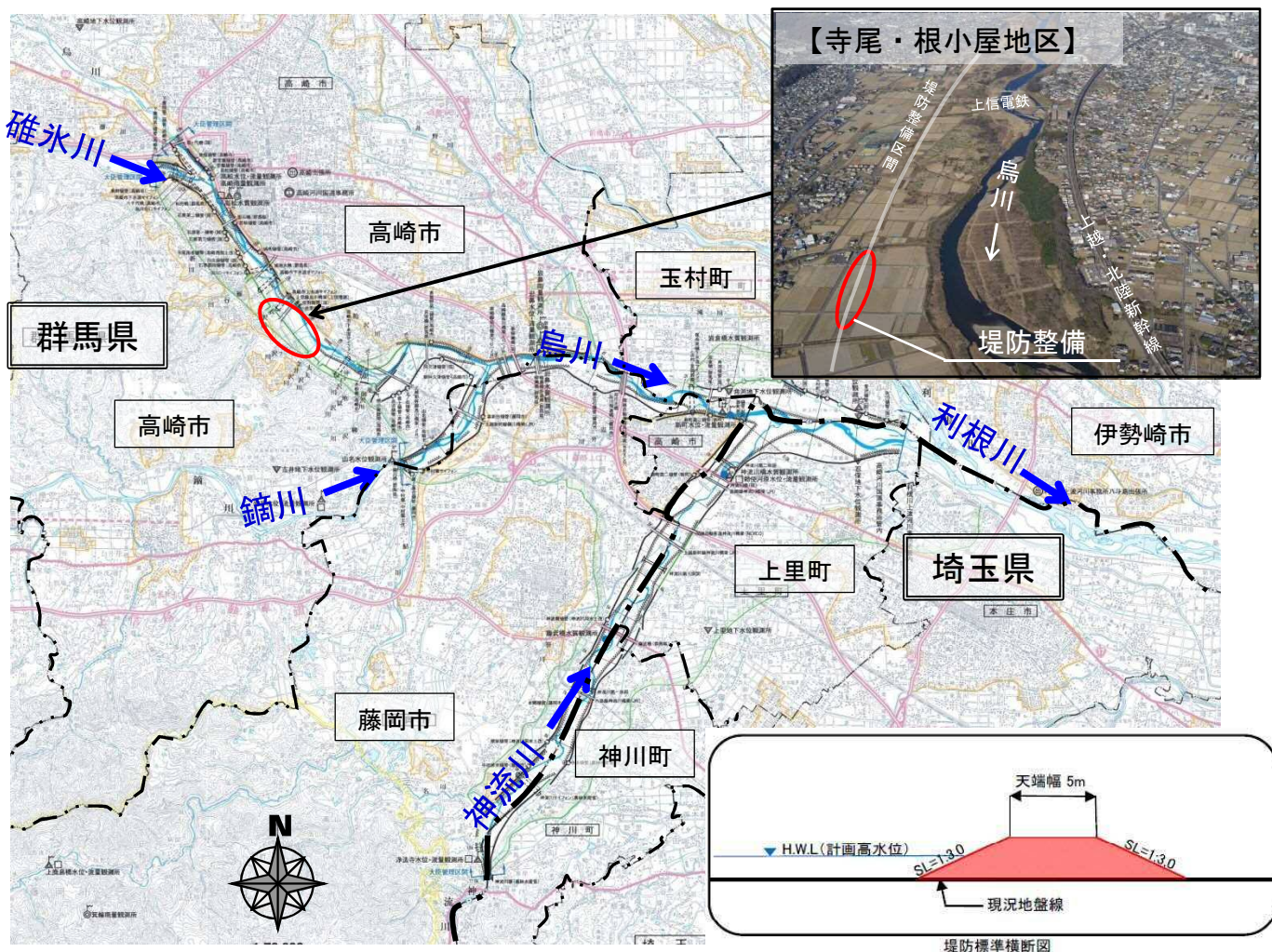
事業の概要

烏川は高崎市内等を流下する河川ですが、上流部の高崎市寺尾・根小屋地区は堤防が整備されておらず、平成10年出水をはじめ、過去に何度も浸水被害を発生しています。このため、堤防整備を実施し、早期に安全性の向上を図ります。



平成30年度予定

○高崎市寺尾・根小屋地区において樋管改築及び用地補償を実施する予定です。



事業の効果

○寺尾・根小屋地区においては、堤防等の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、周辺地区の浸水被害防止が図られます。

えどがわ かせん かいしゅう じぎょう
江戸川 河川改修事業

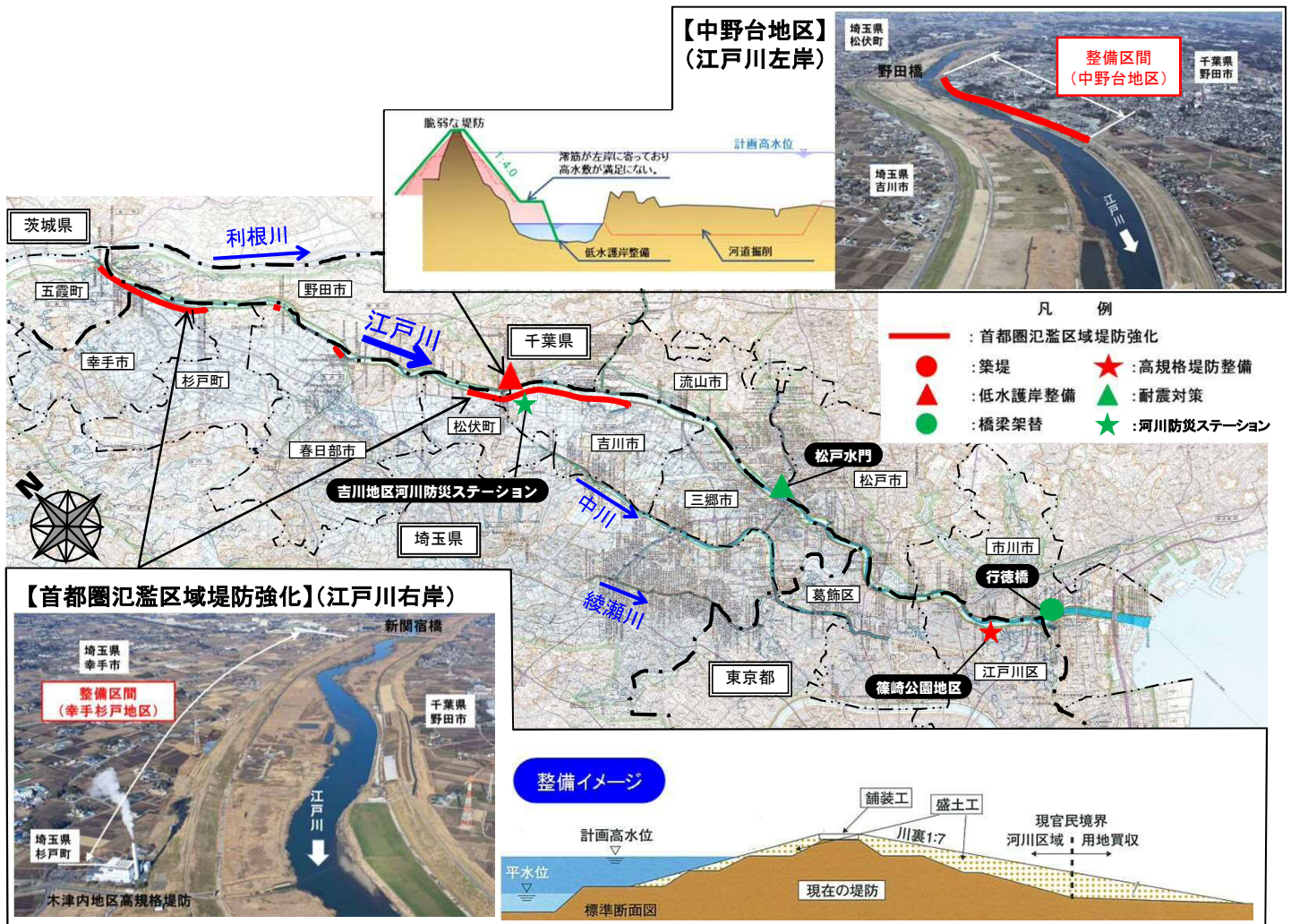
H30年度事業費:約49.4億円
【茨城県・埼玉県・千葉県・東京都】直轄

事業の概要

江戸川流域は、東京都、埼玉県、千葉県、茨城県にまたがり、ひとたび決壊すれば、首都圏が壊滅的な被害を受ける恐れがあります。しかしながら、現在の堤防は、必要断面が不足している区間や、断面を満たしていても浸透に対する安全度が不足しているなど、十分な安全性を有していないため、早急な整備を推進する必要があります。このため、堤防の拡幅等による河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。

平成30年度予定

- 五霞町^{さんろう}山王地区^{よしかわ}～吉川市吉川地区において首都圏氾濫区域堤防強化対策を実施する予定です。
- 野田市中野台地区において、低水護岸整備を実施する予定です。
- 吉川市鍋小路地区^{なべこうじ}において、河川防災ステーションの整備を実施する予定です。
- 江戸川区篠崎一丁目地区^{しのざき}において、高規格堤防整備に伴う移転補償等を実施する予定です。
- 松戸水門の耐震対策を実施する予定です。



事業の効果

- 堤防等の整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

なかがわ・あやせがわ かせん かいしゅう じぎょう
中川・綾瀬川 河川改修事業

H30年度事業費:13.8億円
 【埼玉県・東京都】直轄

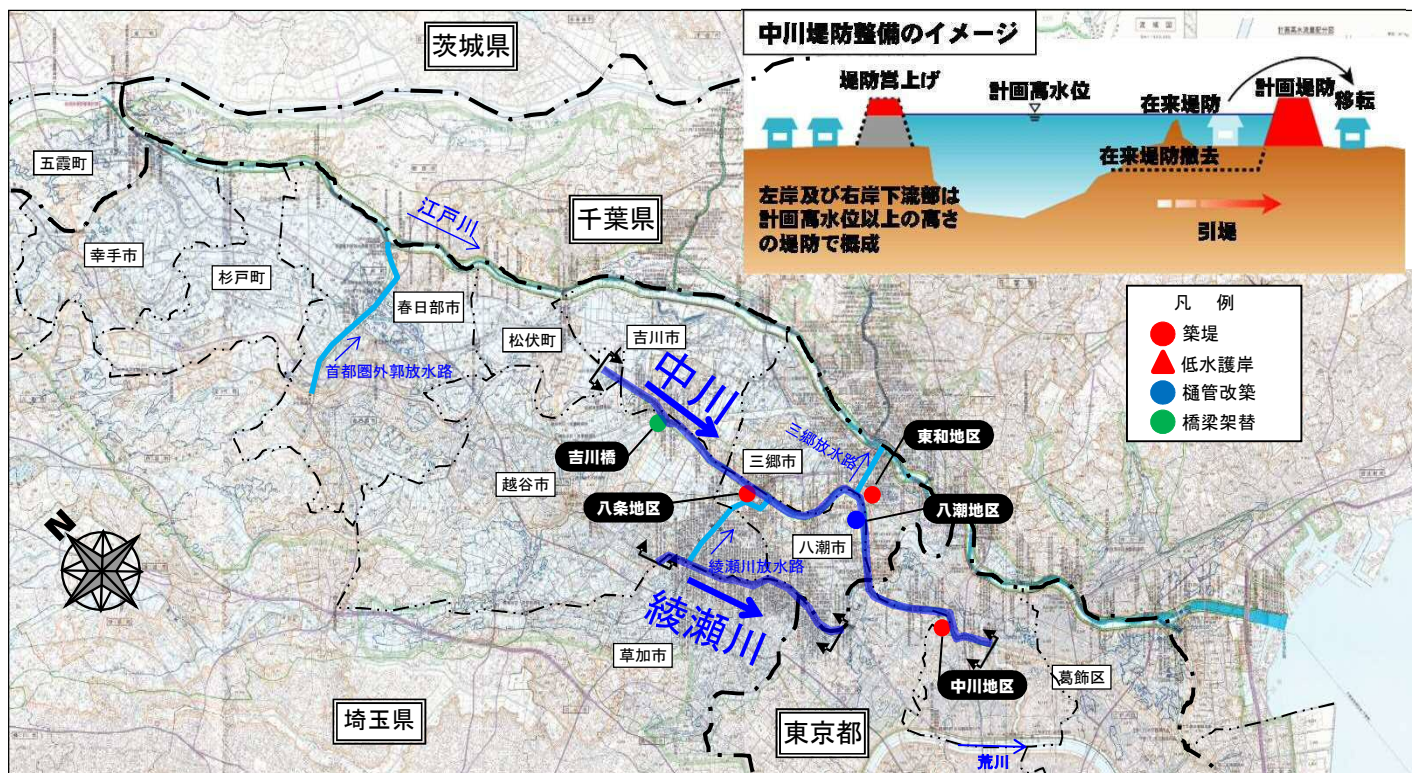
事業の概要

中川・綾瀬川は東京都・埼玉県の都市部を流下する河川であり、河川の勾配が緩く洪水が流下しにくい特徴を持っています。
 しかしながら、無堤防区間や、高さが不足している区間があるため、堤防整備及び樋管改築等を実施し、治水安全度の向上を図ります。



平成30年度予定

- 越谷市^{こしがや}越谷地区等において吉川橋^{よしかわばし}の架替及び用地補償を実施する予定です。
- 八潮市^{やしお}八潮地区において堤防整備に伴う樋管改築及び用地補償を実施する予定です。
- 八潮市^{はちじょう}八条地区において堤防整備を実施する予定です。
- 三郷市^{とうわ}東和地区において堤防整備を実施する予定です。
- 足立区^{なかがわ}中川地区等において堤防整備を実施する予定です。



事業の効果

- 堤防整備及び吉川橋の架替等により、洪水をより安全に流下させることが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

わたらせがわ かせん かいしゅう じぎょう
渡良瀬川 河川改修事業

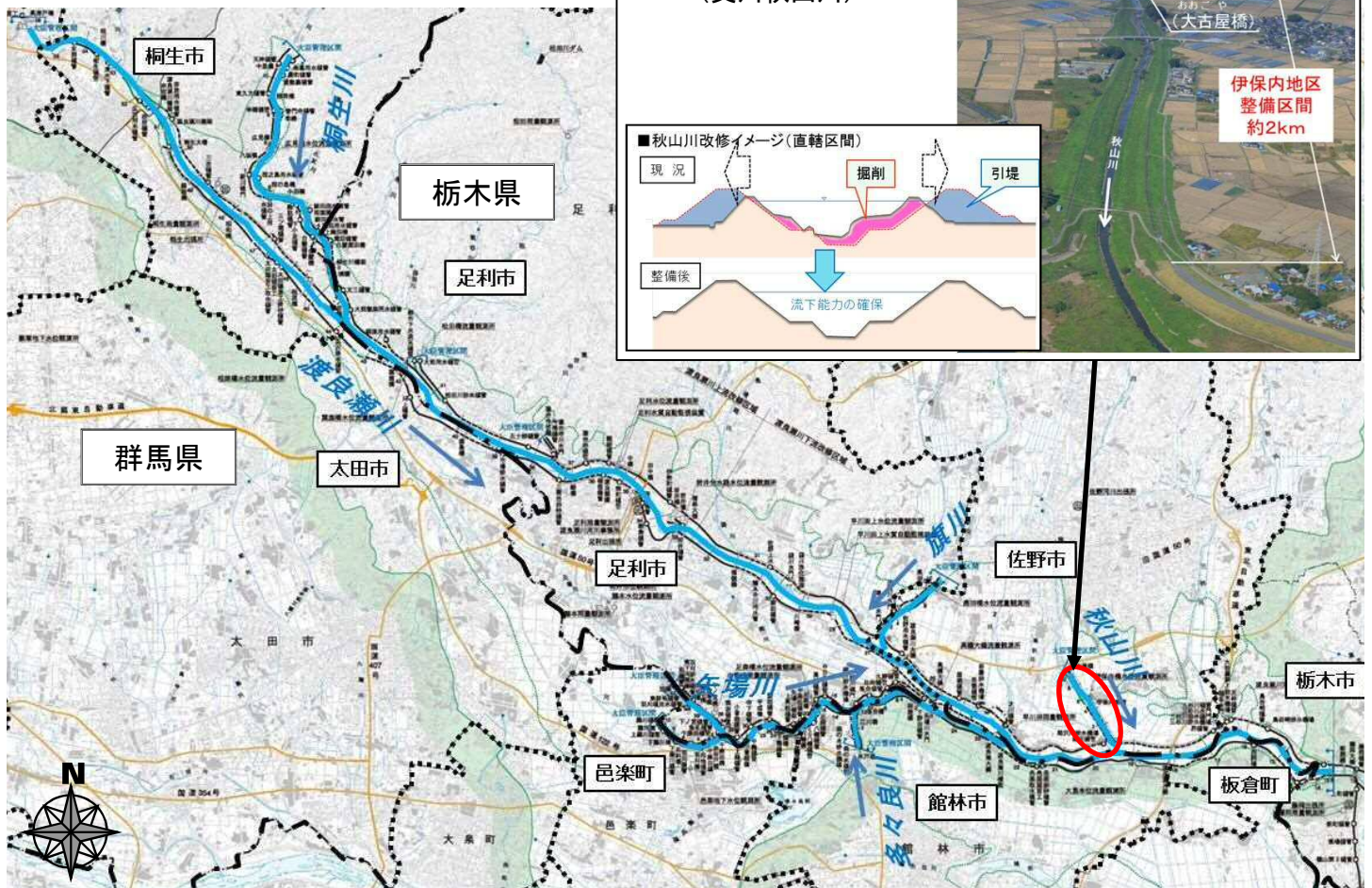
H30年度事業費:6.4億円
【栃木県】直轄

事業の概要

渡良瀬川は、栃木県^{あしかが}足利市、^{さの}佐野市等の市街地を流下しており、堤防の必要な高さや幅が不足する弱小堤防区間の早急な対策が必要です。支川^{あきやまがわ}秋山川においては、流下能力が大きく不足し、根本的な治水対策が必要です。このため、支川秋山川の引堤等による河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。

平成30年度予定

○佐野市^{いぼうち}伊保内地区(秋山川)において堤防整備等を実施する予定です。



事業の効果

○秋山川伊保内地区の整備及び上流部の県区間の改修が進捗することにより、佐野市内の浸水被害防止が図られます。

こかいがわ かせん かいしゅうじぎょう
小貝川 河川改修事業

H30年度事業費: 約5.7億円
【茨城県】直轄

事業の概要

小貝川は取手市やつくばみらい市等の市街地を流下する河川で、昭和61年洪水では堤防が決壊し甚大な被害を受けました。現在も必要な堤防の高さや幅を満足しておらず、洪水時の流下能力が不足しています。

このため、堤防断面不足箇所の堤防の嵩上げ及び拡幅等による河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。

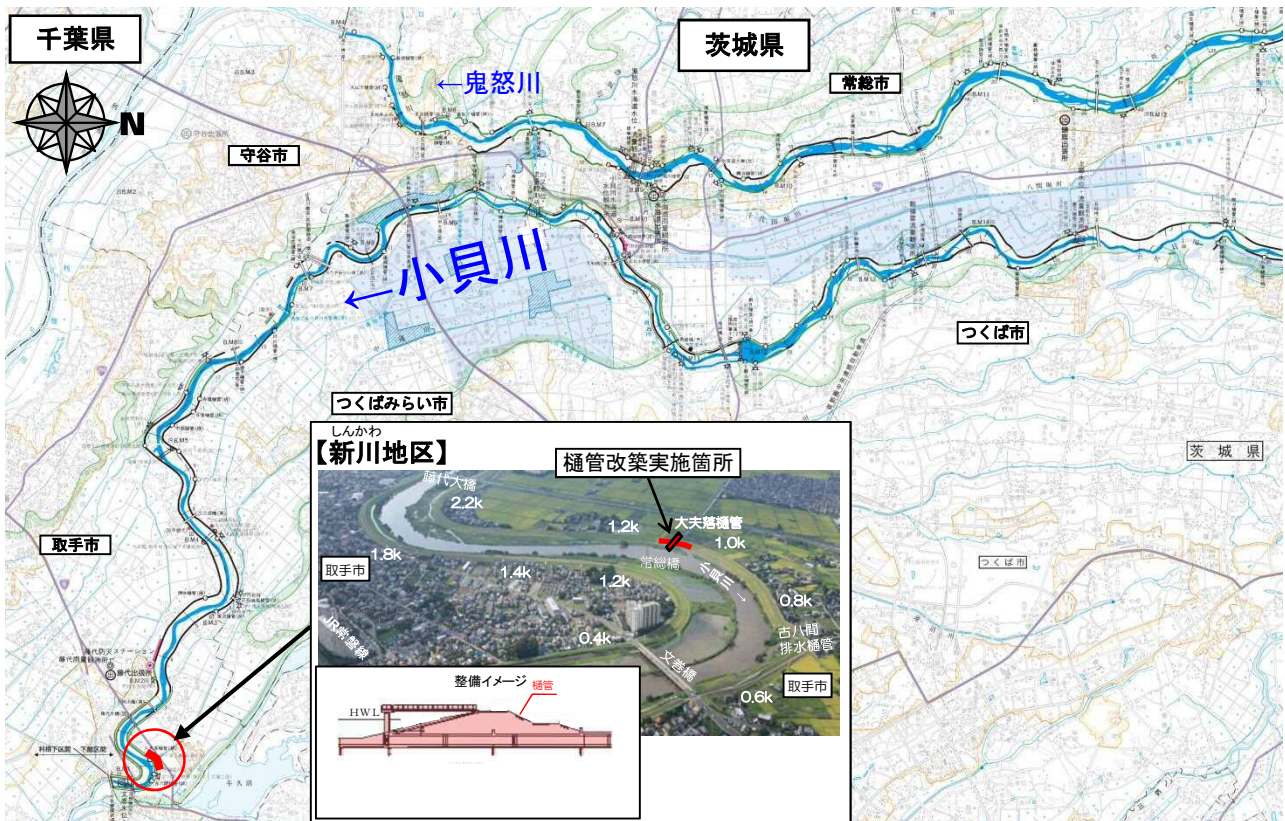


昭和61年の出水状況



平成30年度予定

○取手市新川地区において樋管改築を実施する予定です。



事業の効果

○堤防等の整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

かすみがうら
霞ヶ浦 河川改修事業

H30年度事業費 約3.0億円
【茨城県】直轄

事業の概要

霞ヶ浦(常陸利根川、横利根川、西浦(霞ヶ浦)、鰐皮、北浦)は、我が国第2位の広さがある湖であり、洪水時には水位上昇による浸水被害が発生するおそれがあるとともに、強風時には大きな波が発生し、堤防や周辺民家に大きな被害が発生するおそれがあります。

北浦において唯一の堤防未整備区間である潮来市釜谷地区において、堤防整備を実施し、治水安全度の向上を図ります。



平成30年度予定

○潮来市釜谷地区において堤防整備を実施する予定です。



事業の効果

○釜谷地区の堤防の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害防止が図られます。

なかがわ かせん かいしゅうじぎょう
那珂川 河川改修事業

H30年度事業費:約12.1億円
【茨城県】直轄

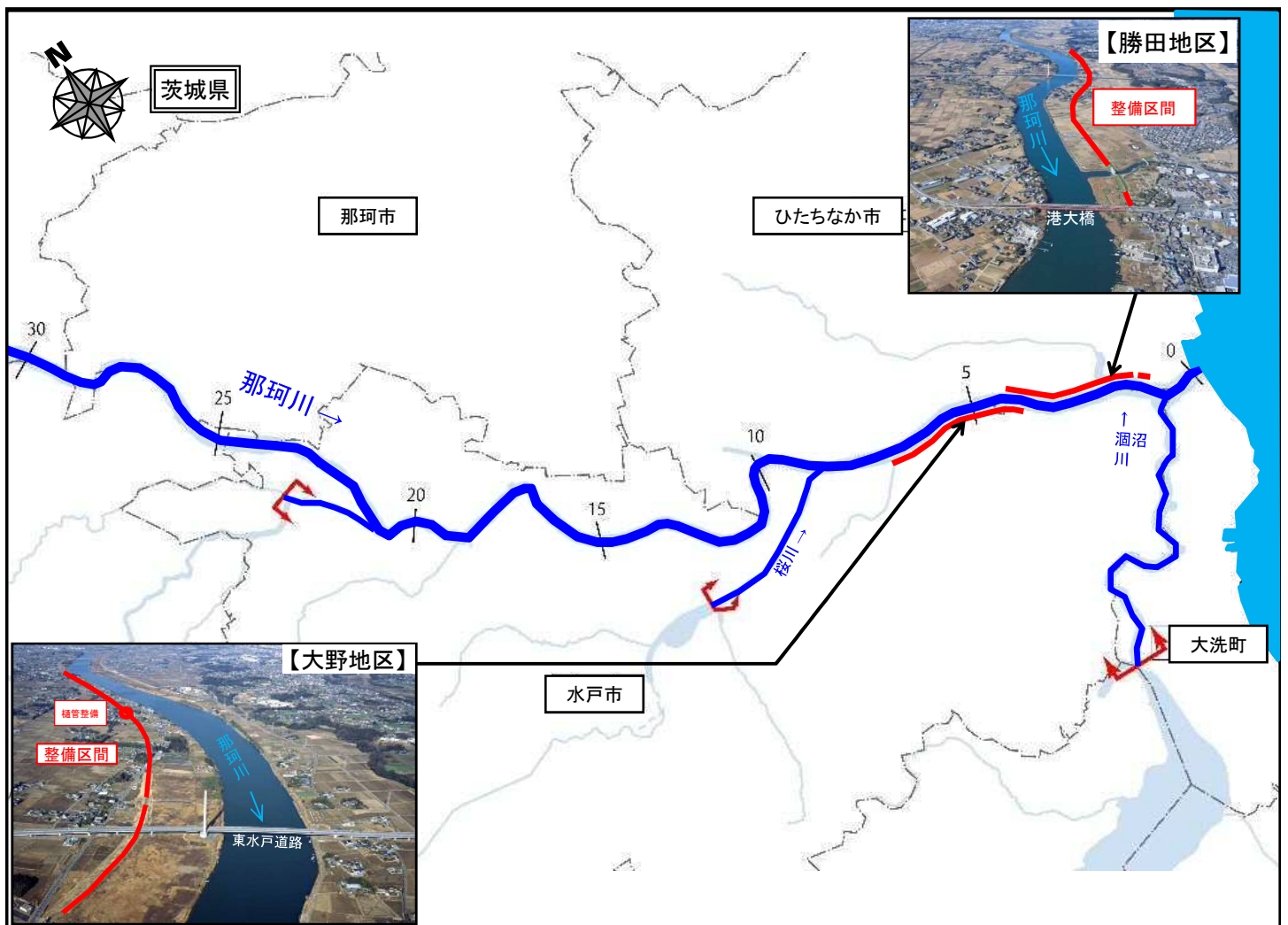
事業の概要

那珂川は、茨城県水戸市、ひたちなか市等の市街地を流下する河川で、特に下流域に人口、資産が集積しています。

一方で、那珂川の下流部は、堤防未整備地区が多く残っており、昭和61年の出水時等に浸水被害が発生していることから、早急な対策が必要です。このため、堤防整備を実施し、治水安全度の向上を図ります。

平成30年度予定

○水戸市大野地区等において堤防整備のための用地補償及び樋管改築等を実施する予定です。



事業の効果

○大野地区・勝田地区の堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

くじがわ かせんかいしゅうじぎょう
久慈川 河川改修事業

H30年度事業費 約2.7億円
【茨城県】直轄

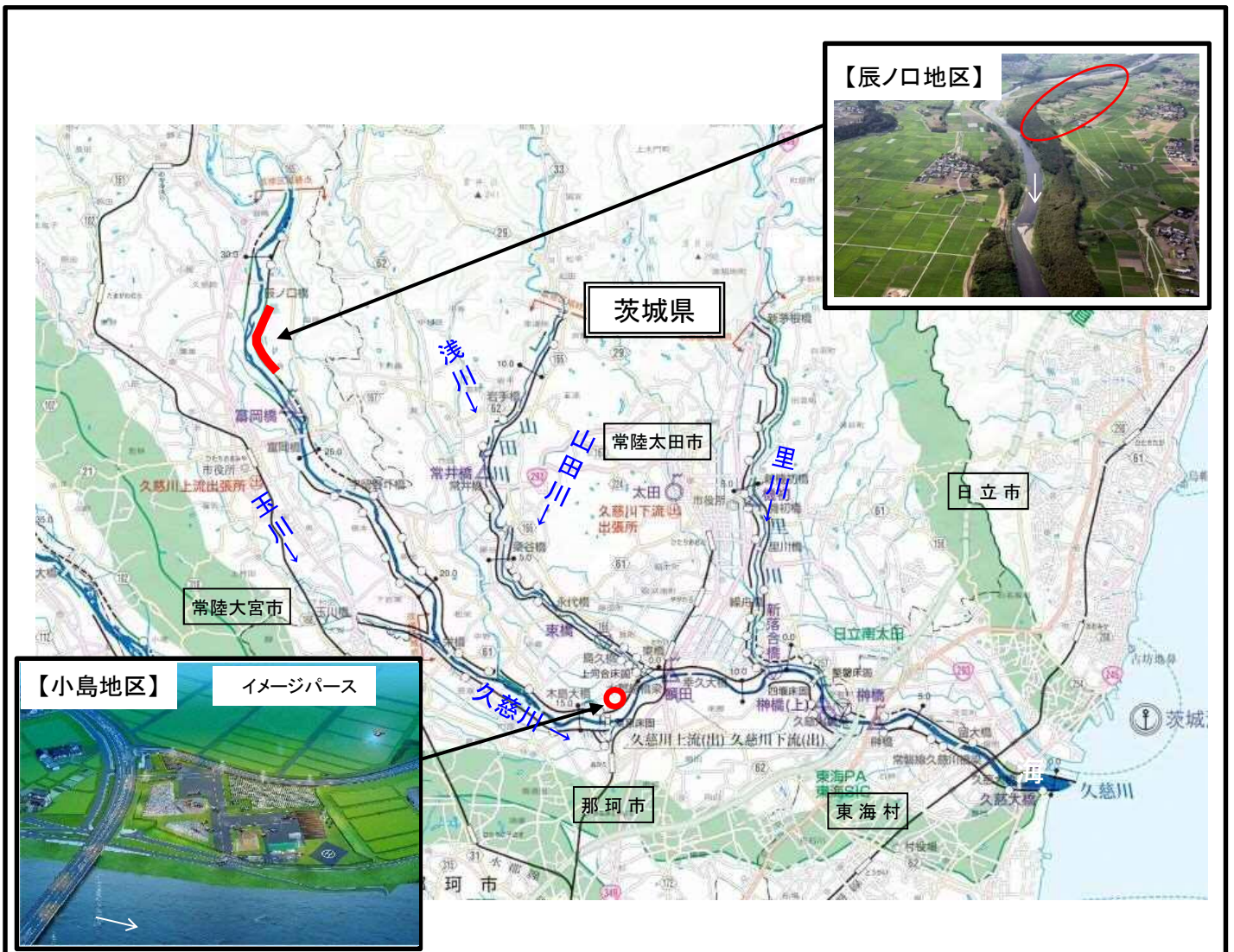
事業の概要

久慈川は、茨城県の常陸太田市といった中核都市を流下しており、堤防が決壊しはん濫した場合には大きな被害が発生するおそれがあります。
このため、流下能力不足箇所の対策として河道掘削や、浸水実績のある箇所の堤防整備を実施し、治水安全度の向上を図るとともに、緊急時の水防活動等の拠点となる河川防災ステーションの整備を実施します。



平成30年度予定

- 常陸大宮市辰ノ口地区において、堤防整備のための用地補償を実施する予定です。
- 常陸太田市小島地区において、河川防災ステーション整備のための用地補償を実施する予定です。



事業の効果

- 堅磐地区の河道掘削等の整備を行うことにより、浸水被害防止が図られます。
- 小島地区河川防災ステーションの整備により、大規模災害時の迅速な災害対応・復旧対応に寄与します。

たまがわ かせん かいしゅう じぎょう
多摩川 河川改修事業

H30年度事業費:約23.0億円
【東京都・神奈川県】直轄

事業の概要

多摩川は、東京都の西部から南部を流下し、東京都と神奈川県との都県境を流れ、東京湾に注ぐ、勾配が比較的急な河川であり、流域には人口・資産が集中しており、多摩川の堤防が決壊し氾濫した場合、甚大な被害が発生する恐れがあります。

多摩川の堤防は、必要な高さや、幅が不足している堤防があり早急な対策が必要です。このため、堤防嵩上げ等による河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。



平成30年度予定

○大田区^{はねだ}羽田地区において高潮堤防の整備を実施する予定です。

○川崎市多摩区堀一丁目地区等において堤防整備を実施する予定です。



事業の効果

○堤防等の整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

つるみがわ かせん かいしゅう じぎょう
鶴見川 河川改修事業

H30年度事業費:約6.6億円
【神奈川県】直轄

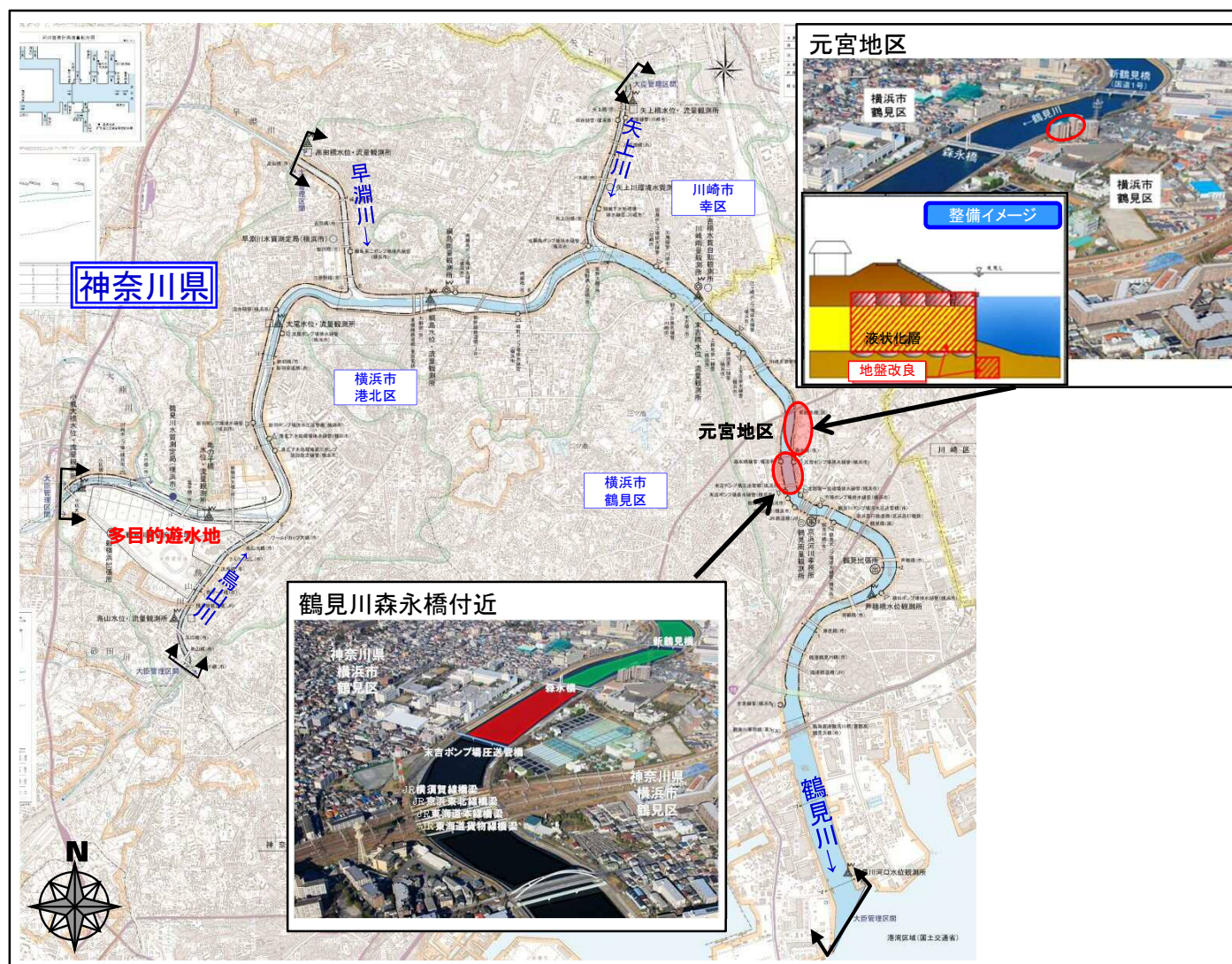
事業の概要

鶴見川は、資産や都市機能が集中する横浜市、川崎市を流れる都市河川であり、ひとたび氾濫すると甚大な被害が生じる恐れがあります。一方で、鶴見川は河道の断面が不足しており、洪水を安全に流下させる対策が必要です。また、地震により堤防が大きく損傷し、地震後の津波等により二次被害が発生する恐れがあります。このため、河道掘削や堤防の液状化対策を行い、治水安全度の向上を図ります。

平成30年度予定

○鶴見川森永橋付近^{もりながばし}において河道掘削を実施する予定です。

○横浜市鶴見区元宮地区において堤防耐震対策を実施する予定です。



事業の効果

○鶴見川森永橋付近等の河道掘削を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり浸水被害の防止が図られます。

○元宮地区の堤防耐震対策を行うことにより、堤防の耐震性の向上が図られます。

さがみがわ かせん かいしゅうじぎょう
相模川 河川改修事業

H30年度事業費: 約5.4億円
【神奈川県】直轄

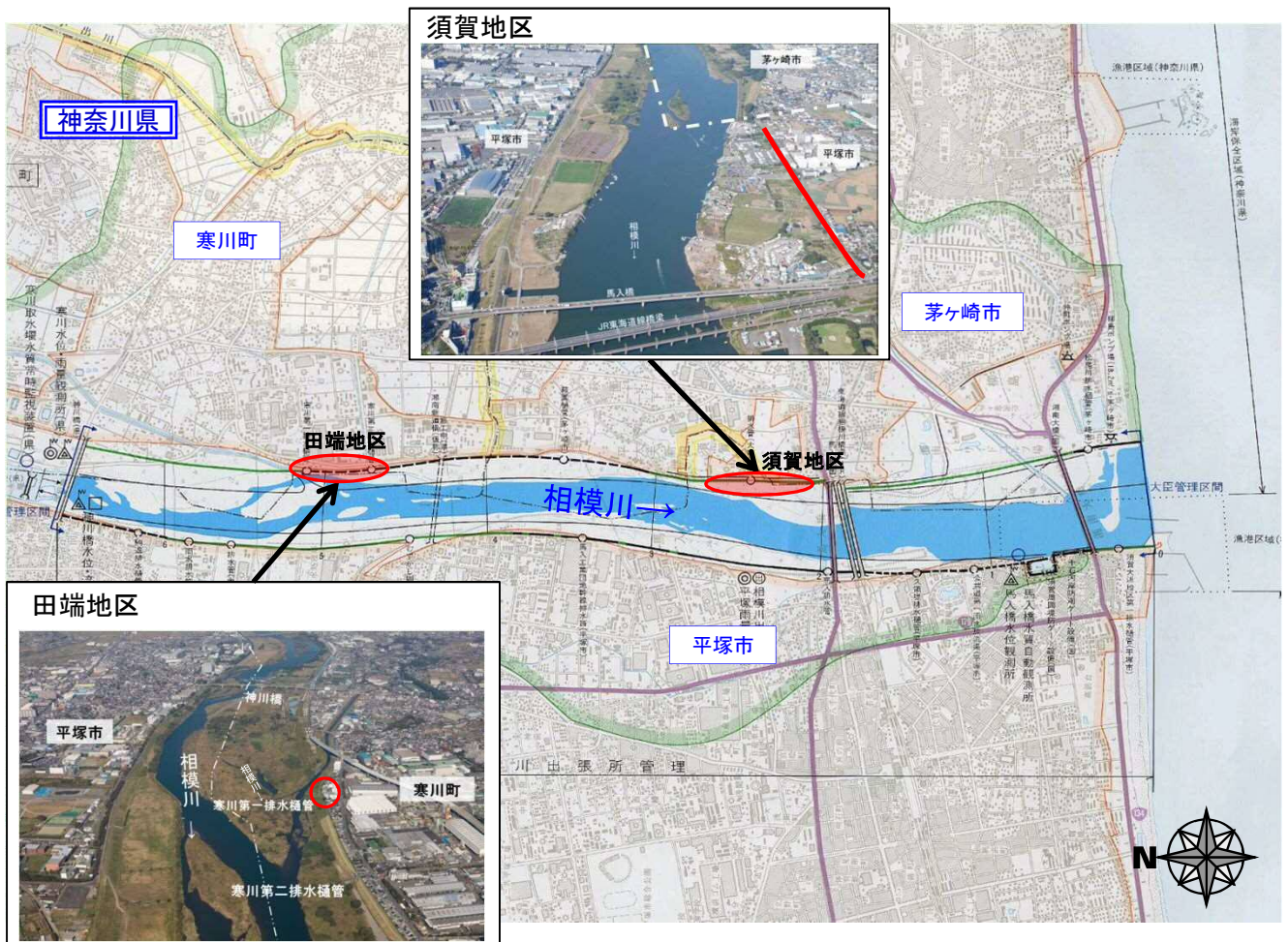
事業の概要

相模川は、神奈川県平塚市や茅ヶ崎市等の市街地を流下しており、堤防の高さや幅が不足する弱小堤防区間の早急な対策が必要です。このため、樋管の改築や堤防整備による河川改修を行い、治水安全度の向上を図ります。



平成30年度予定

- すか
さむかわまち たばた
- 平塚市須賀地区において堤防整備を実施する予定です。
 - 寒川町田端地区において樋管改築及び堤防整備を実施する予定です。



事業の効果

- 堤防等の整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

ふじかわ かせん かいしゅうじぎょう
富士川 河川改修事業

H30年度事業費: 約7.1億円
【山梨県・静岡県】直轄

事業の概要

富士川は、日本三大急流河川の一つであり、また人口、資産が上流部（甲府盆地）と下流部（加島平野）に集中しています。

沿川には、未だ戦後最大規模の洪水を安全に流下できない箇所が残っているため、浸水防止対策として堤防整備を実施します。

また、災害発生時に水防活動等の拠点となる河川防災ステーションの整備を実施します。



平成30年度予定

みのぶちょう てうちざわ

○身延町手打沢地区において排水樋管の新設及び築堤護岸を実施する予定です。

きじま

○富士市木島地区において河川防災ステーションの護岸整備を実施する予定です。



事業の効果

○手打沢地区の堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

○木島地区河川防災ステーションの整備により、迅速な災害対応・復旧対応が図られます。

ふろうがわ ゆかうえ しんすい たいさく とくべつ きんきゆうじぎょう
不老川床上浸水対策特別緊急事業

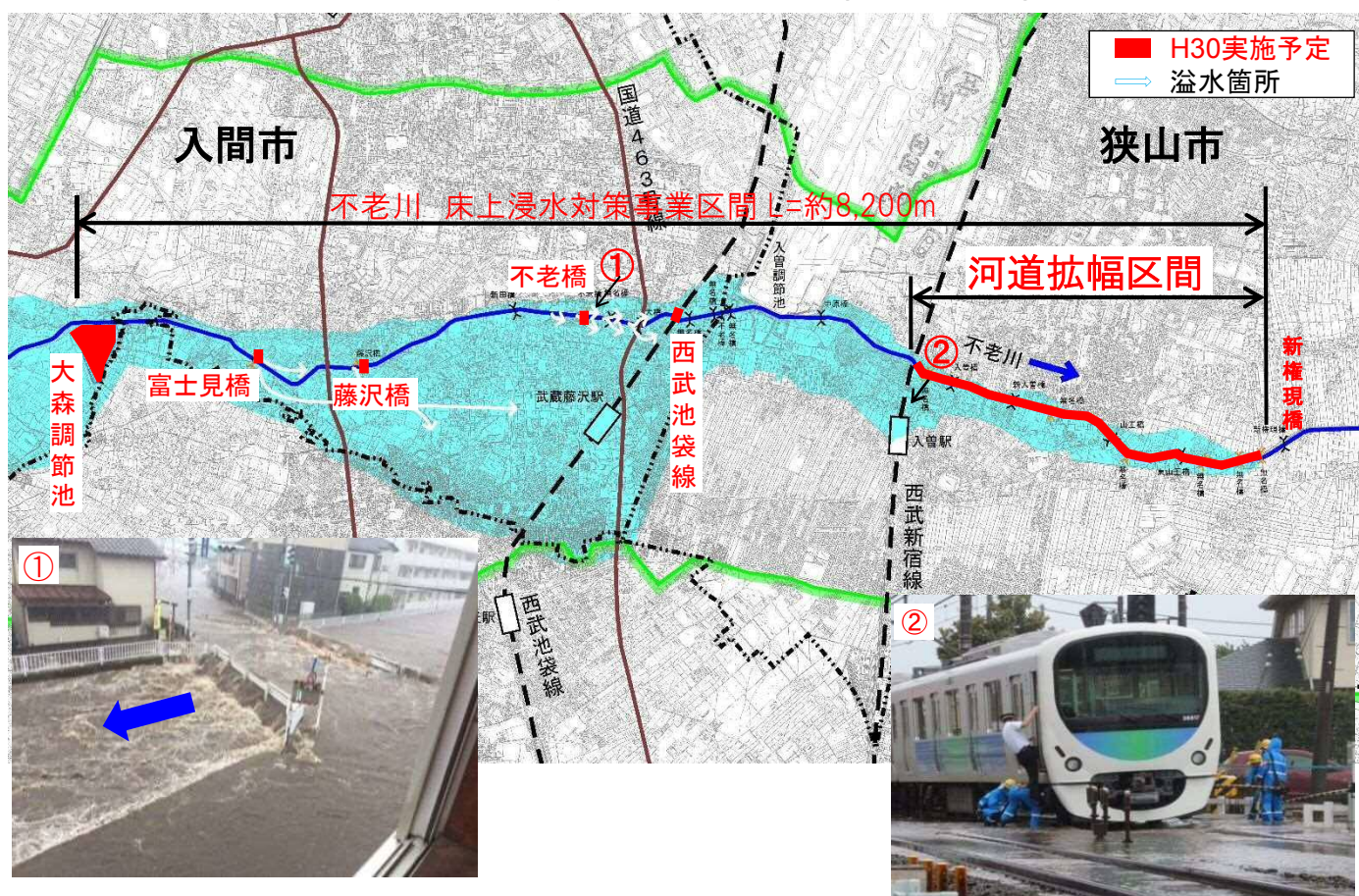
H30年度事業費 14億円
【埼玉県】補助

事業の概要

入間市、狭山市を流れる一級河川不老川は、近年10年間で3回の浸水被害発生しており、特に平成28年8月台風9号により、床上浸水181戸、床下浸水574戸の甚大な被害が発生したことから、床上浸水対策特別緊急事業を導入し、緊急的に事業を進めることで、浸水被害の早期防止を図ります。

平成30年度予定

○入間市宮寺地区他において用地補償、橋梁の設計、調節池掘削を実施し、
狭山市南入曽地区他において用地補償、橋梁の設計、河道拡幅、橋梁架換を実施する予定です。



事業の効果

○河川整備を行うことにより、浸水被害の早期防止が図られます。

こやぶがわ ゆかうえ しんすい たいさく とくべつ きんきゅうじぎょう
小藪川床上浸水対策特別緊急事業

H30年度事業費 約6.0億円
【栃木県】補助

事業の概要

鹿沼市街地を流れる一級河川小藪川は、平成25年7月の豪雨により氾濫し、床上浸水39戸、床下浸水24戸の甚大な被害を及ぼしました。さらに、平成27年9月関東・東北豪雨により、再度床上浸水51戸、床下浸水52戸の甚大な被害が発生したことから、床上浸水対策特別緊急事業を導入し、緊急的に事業を進めることで、浸水被害の早期防止を図ります。

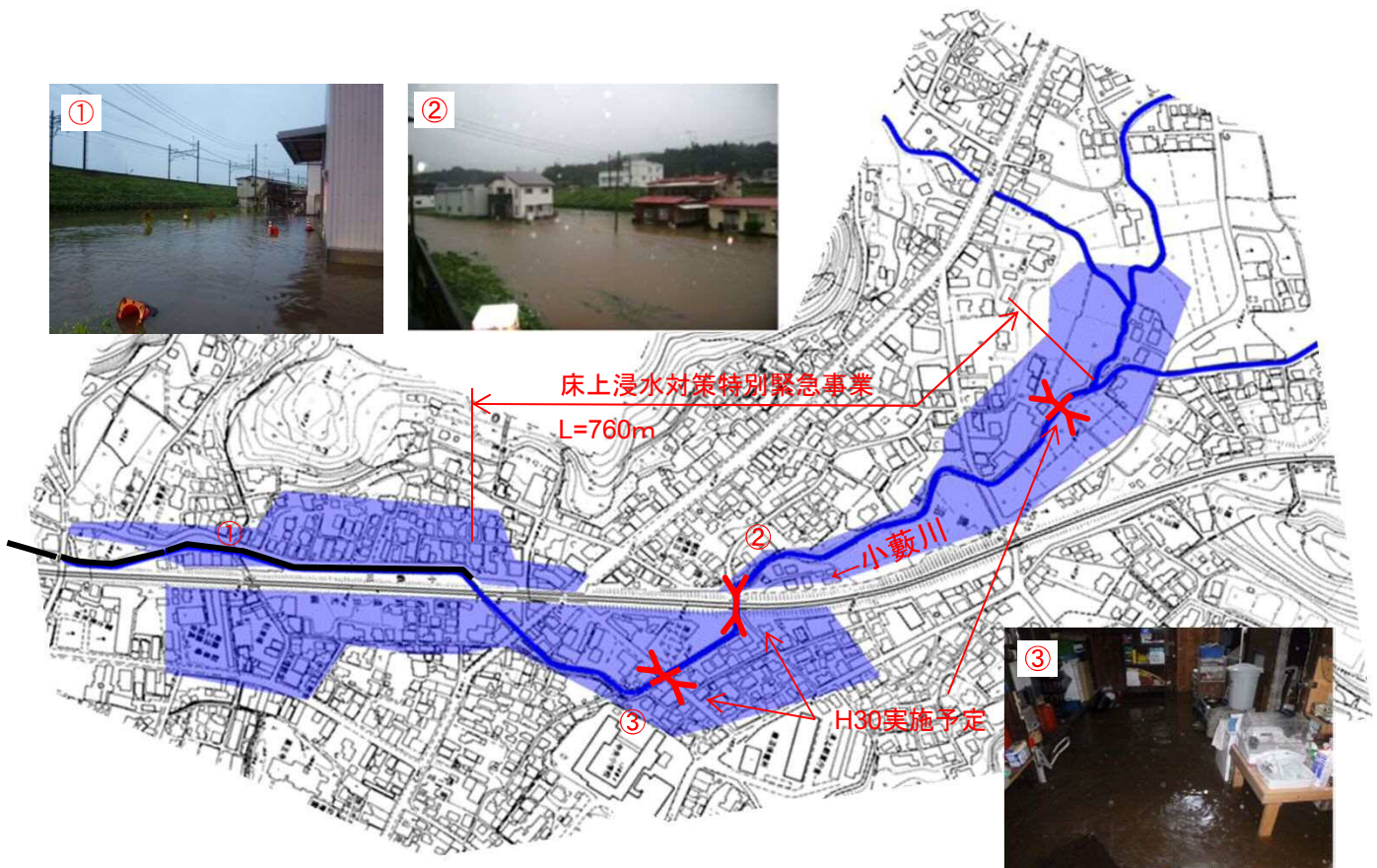
位置図

栃木県



平成30年度予定

○西鹿沼地区において橋梁架け替え、護岸工、用地補償等を実施する予定です。



事業の効果

○河道整備を行うことにより、浸水被害の早期防止が図られます。

霞ヶ浦導水事業

H30年度事業費： 約6.8億円
(工事諸費等を含めると 約11.5億円)

【茨城県】直轄

事業の概要

- 場 所 茨城県水戸市～稲敷市（利根川、那珂川、霞ヶ浦）
- 目 的
 - ・水質浄化（霞ヶ浦、桜川等）
 - ・流水の正常な機能の維持（利根川、那珂川）
 - ・水道用水及び工業用水の供給（茨城県、東京都、埼玉県、千葉県等）
- 諸 元 導水トンネル 延長：約45.6km（那珂導水路約43km、利根導水路約2.6km）

平成30年度予定

○施設設計、既存施設の維持補修、水理水文調査、環境調査等を実施する予定です。

位置図



施設位置概要図



事業の効果

○霞ヶ浦導水は、霞ヶ浦、桜川等の水質浄化、既得用水の補給等流水の正常な機能の維持と増進及び安定的な水資源の確保に寄与します。

まつかわ さいかいはつ じぎょう
松川ダム再開発事業

H30年度事業費 約5億円
【長野県】

事業の概要

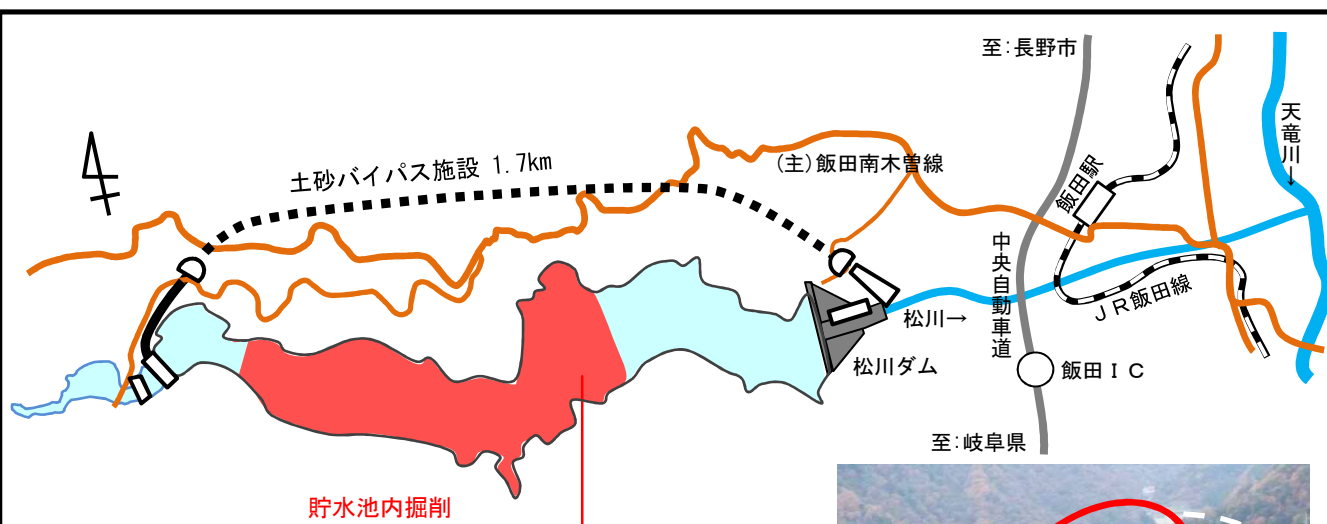
松川ダムは、洪水調節と水道用水及びかんがい用水の安定化を目的とした多目的ダムです。昭和58年台風10号を初めとする豪雨により、ダム貯水池内に計画を上回る大量の土砂が流入し、現在、貯水池運用に支障をきたしています。

このため、恒久的な堆砂対策による貯水池機能の回復と予備放流解消に伴う洪水調節機能の向上を目的に、松川ダム再開発事業を進めています。

平成30年度予定

○貯水池内掘削工事を実施する予定です。

位置図



事業の効果

○ダム貯水池機能の回復と向上により、松川流域住民の生命・財産を守ります。

とねがわ すいけい さほう じぎょう きぬがわ
利根川水系砂防事業(鬼怒川)

H30年度事業費:約30.8億円
【栃木県】直轄

事業の概要

鬼怒川上流域は、日光火山群による火山性の地質に由来する荒廃地が広く分布しており、土砂生産及び流出が非常に活発で、土砂災害が起こりやすくなっています。

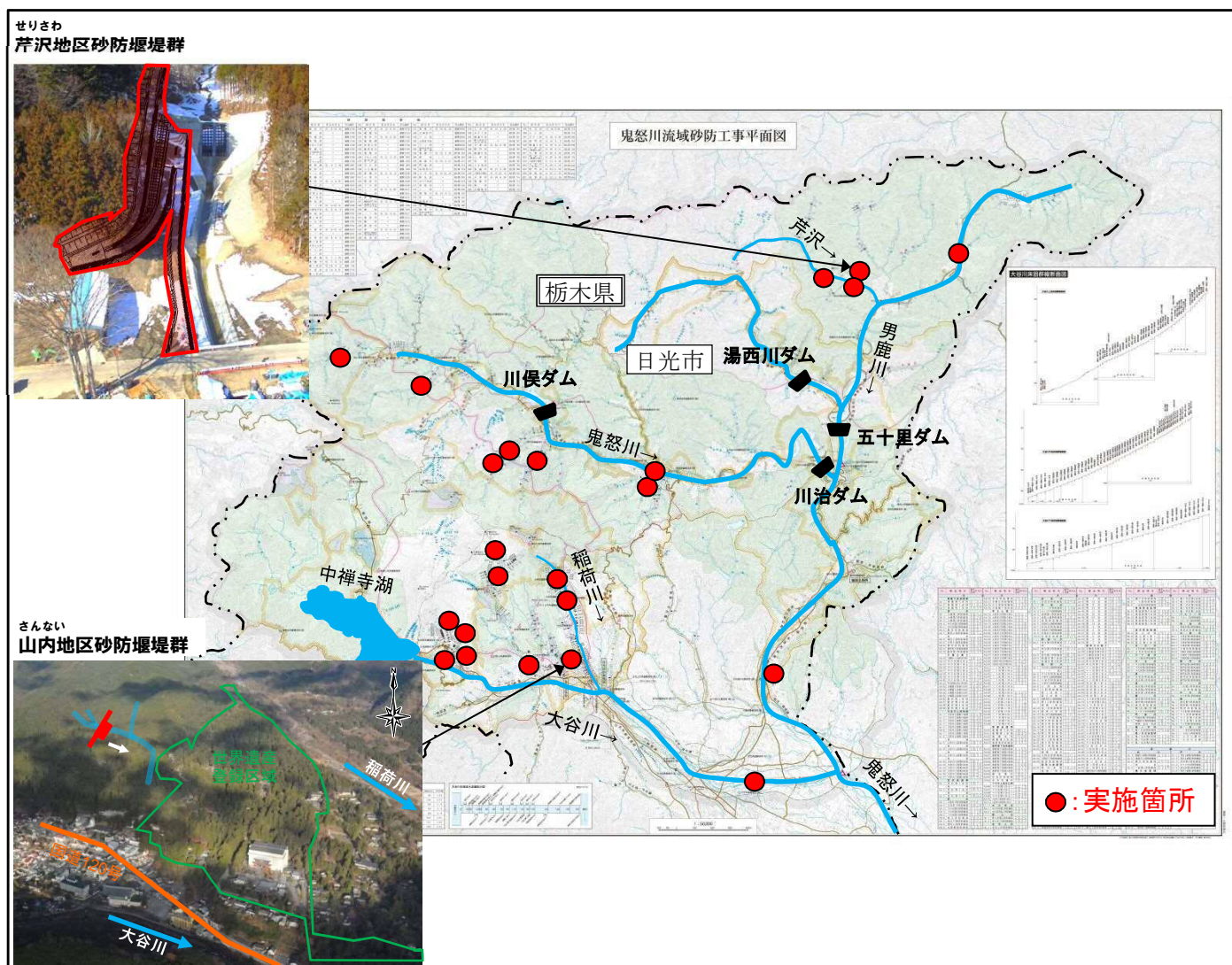
砂防設備等を整備することで下流河川の土砂・流木流出に伴う洪水・土砂氾濫被害の防止・軽減を図ります。

平成30年度予定

○栃木県日光市において芹沢地区砂防堰堤群、山内地区砂防堰堤等を実施する予定です。



位置図



事業の効果

○砂防堰堤等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

とねがわ すいけい さほう じぎょう わたらせがわ
利根川水系砂防事業(渡良瀬川)

H30年度事業費: 約9.6億円
【栃木県・群馬県】直轄

事業の概要

渡良瀬川流域は、日本の公害の原点「足尾鉬山」操業に伴う煙害や山火事によって足尾地区の山腹斜面が荒廃裸地化しています。

また、赤城山による火山性の地質に由来する荒廃地が広く分布しており、土砂生産及び流出が非常に活発で土砂災害が起こりやすくなっています。

砂防設備等を整備することで下流河川の土砂・流木流出に伴う洪水・土砂氾濫被害の防止・軽減を図ります。



位置図

平成30年度予定

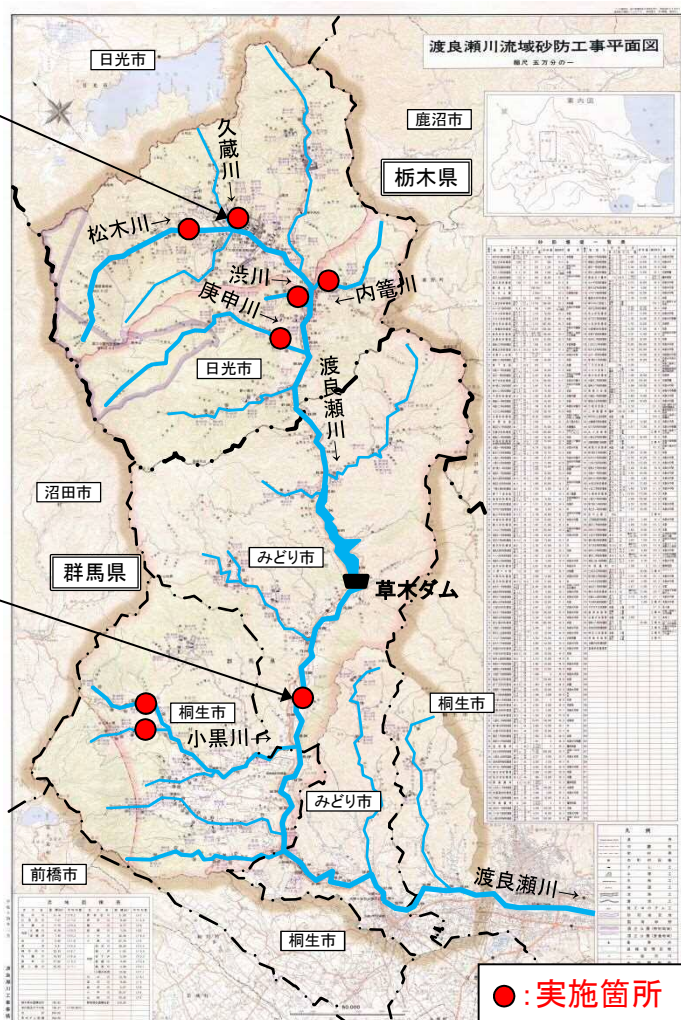
○^{まつき}栃木県日光市において松木山腹工等を実施する予定です。

○^{はなわ}群馬県桐生市において花輪床固群等を実施する予定です。

^{まつき}
松木山腹工



^{はなわ}
花輪床固群



事業の効果

○ 砂防施設等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

あさまやま かざん さほう じぎょう
浅間山 火山砂防事業

H30年度事業費:約14.8億円
【群馬県・長野県】直轄

事業の概要

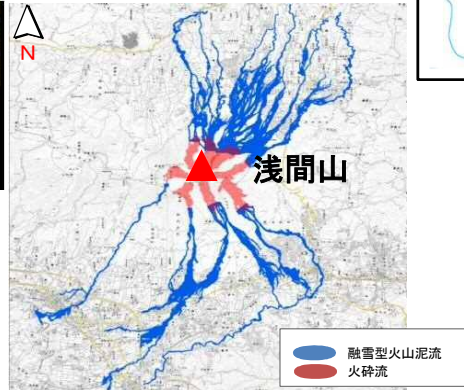
浅間山は、中規模噴火の発生の恐れがあり、国内でも非常に活動的な火山です。積雪期の火砕流による融雪型火山泥流や噴火後の土石流が生じた場合に広範囲に社会経済的な影響が及ぶことが懸念されます。このため、砂防設備等を整備し、家屋、国道等の被害の防止・軽減を図ります。



発生した火山泥流の黒い筋



2009年2月の噴火



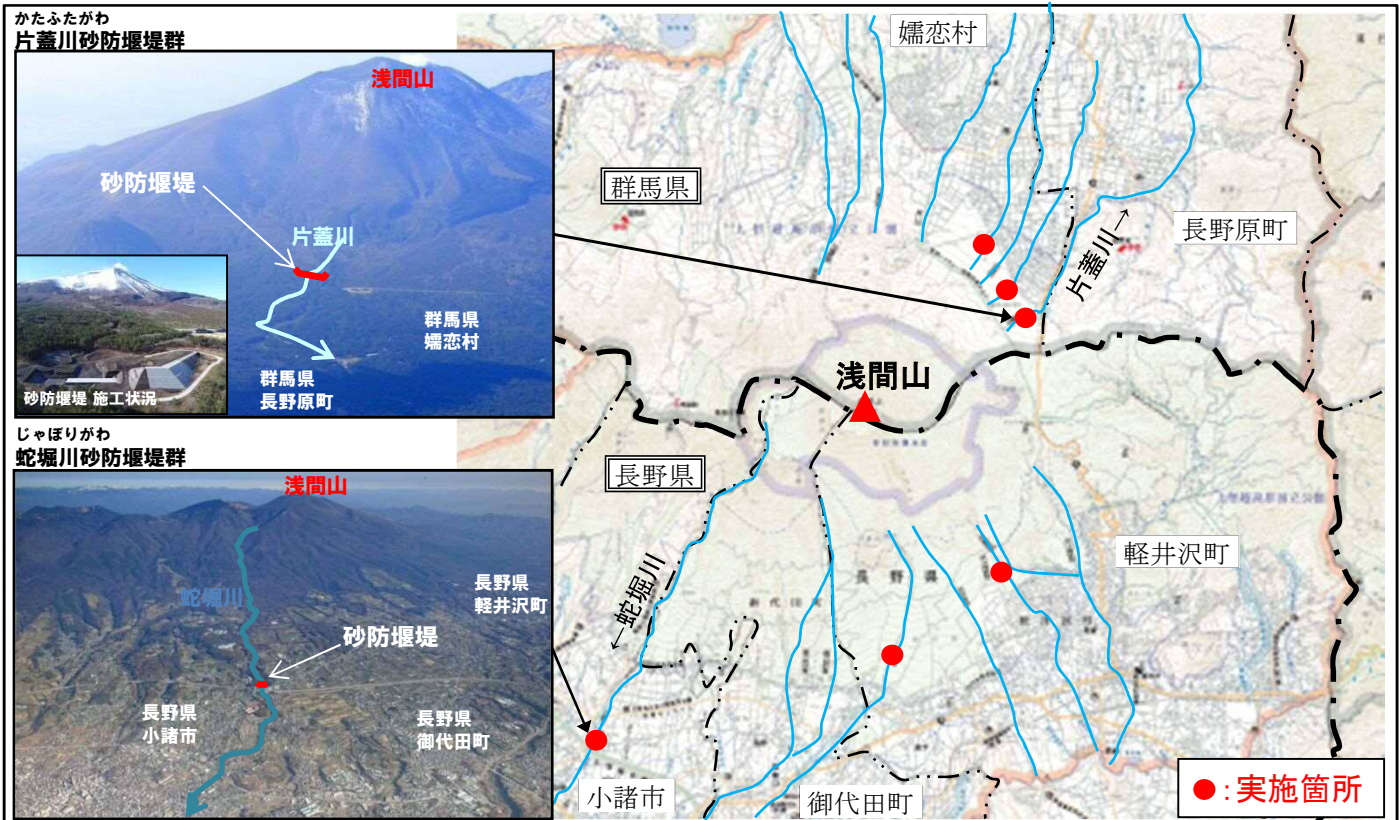
想定氾濫範囲



位置図

平成30年度予定

- 群馬県吾妻郡嬬恋村において片蓋川砂防堰堤群等を実施する予定です。
- 長野県小諸市等において蛇堀川砂防堰堤群等を実施する予定です。



事業の効果

- 砂防堰堤等の整備により、土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

ゆずりはら じ たいさく じぎょう
譲原地区 地すべり対策事業

H30年度事業費:約5.4億円
【群馬県】直轄

事業の概要

譲原地すべりは、明治43年、昭和13、22年に活動が活発化し、昭和37年に地すべり防止区域に指定され、平成3、4年の集中豪雨により滑動が再び活発化し、平成7年度から直轄事業として着手しました。

地すべり防止施設の整備により、区域周辺の家屋及び国道462号等の公共施設の保全及び首都圏を含む下流域の土砂・洪水氾濫被害防止を図ります。



位置図

平成30年度予定

しゅうすいせいこう

○群馬県藤岡市において地下水位の低下を図る集水井工等を実施する予定です。



事業の効果

○地すべり防止施設の整備により、区域周辺の家屋及び国道462号等の公共施設の保全及び首都圏を含む下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

ふじかわ すいけい さぼう じぎょう
富士川水系 砂防事業

H30年度事業費:約26.5億円
【山梨県・長野県】直轄

事業の概要

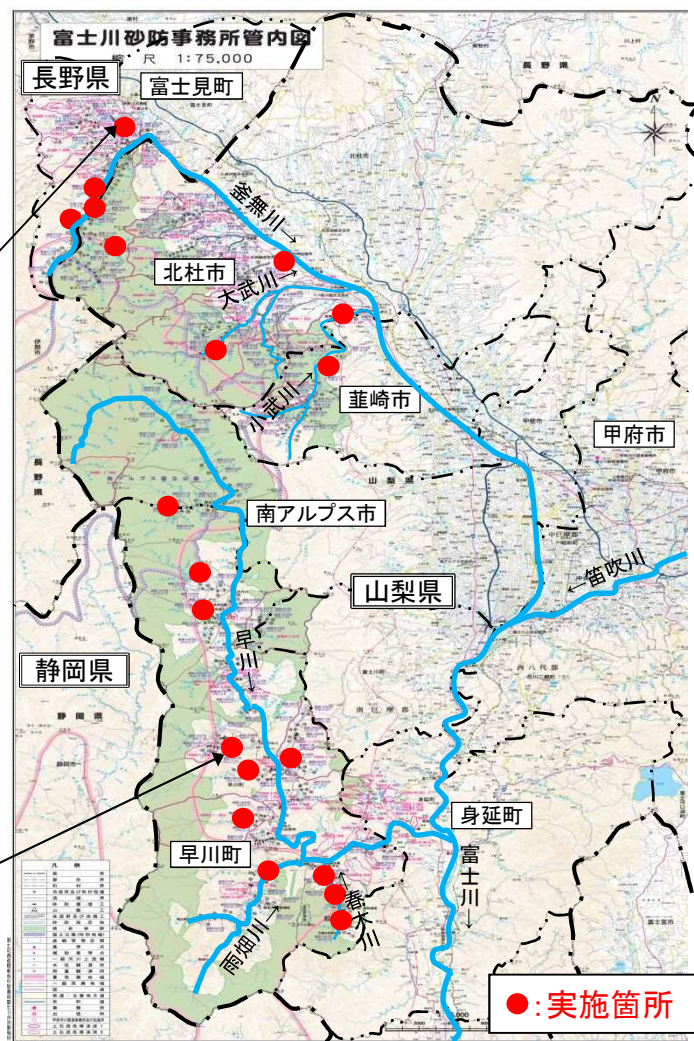
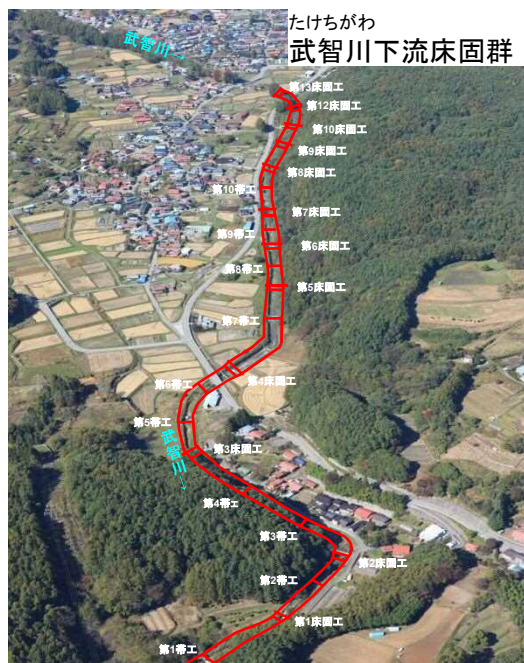
富士川流域は、糸魚川ー静岡構造線が存在するなど、地形が急峻で地質は脆弱なため、土砂災害が起こりやすくなっています。
砂防設備等を整備することで、下流河川の土砂・流木流出に伴う土砂・氾濫被害の防止・軽減を図ります。

平成30年度予定

- 長野県諏訪郡富士見町等において武智川下流床固群等を実施する予定です。
- 山梨県南巨摩郡早川町等において内河内第五砂防堰堤等を実施する予定です。



位置図



事業の効果

- 砂防堰堤等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

ふじかわ そうごう すいけい かんきょう せいび じぎょう
富士川総合水系環境整備事業

H30年度事業費: 約2.3億円
【山梨県】直轄

事業の概要

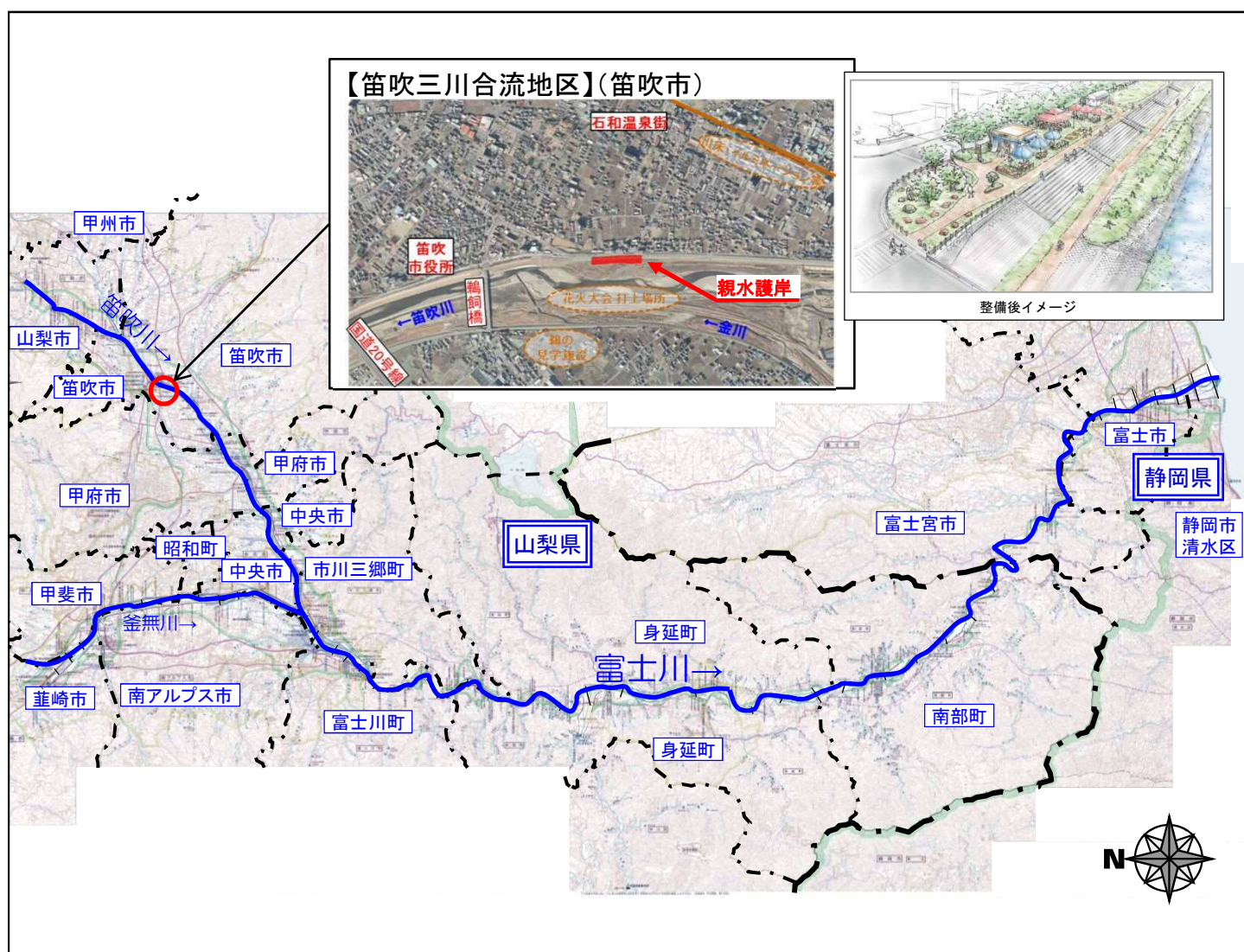
富士川流域は、平地の割合が少なく河川空間は地域の重要なオープンスペースとして、スポーツや地域に根付く行事等に利用されています。また、地域活性化に結びつく町づくりと一体となった水辺の整備が望まれています。

このため、地域の「かわまちづくり計画」を踏まえ、水辺に更なる賑わいを創出し、川とまちが一体となった魅力的なまちづくりを推進し、地域活性化を図ります。

平成30年度予定

ふえふき ふえふきさんせんごうりゅう

○笛吹市の笛吹三川合流地区において、親水護岸等の整備を実施する予定です。



事業の効果

○地域のかわまちづくりと連携して、笛吹三川合流地区の整備を行うことにより、河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

とねがわ そうごう すいけいかんきょう せいび じぎょう わたらせがわ
利根川総合水系環境整備事業(渡良瀬川)

H30年度事業費: 約0.5億円
【栃木県】直轄

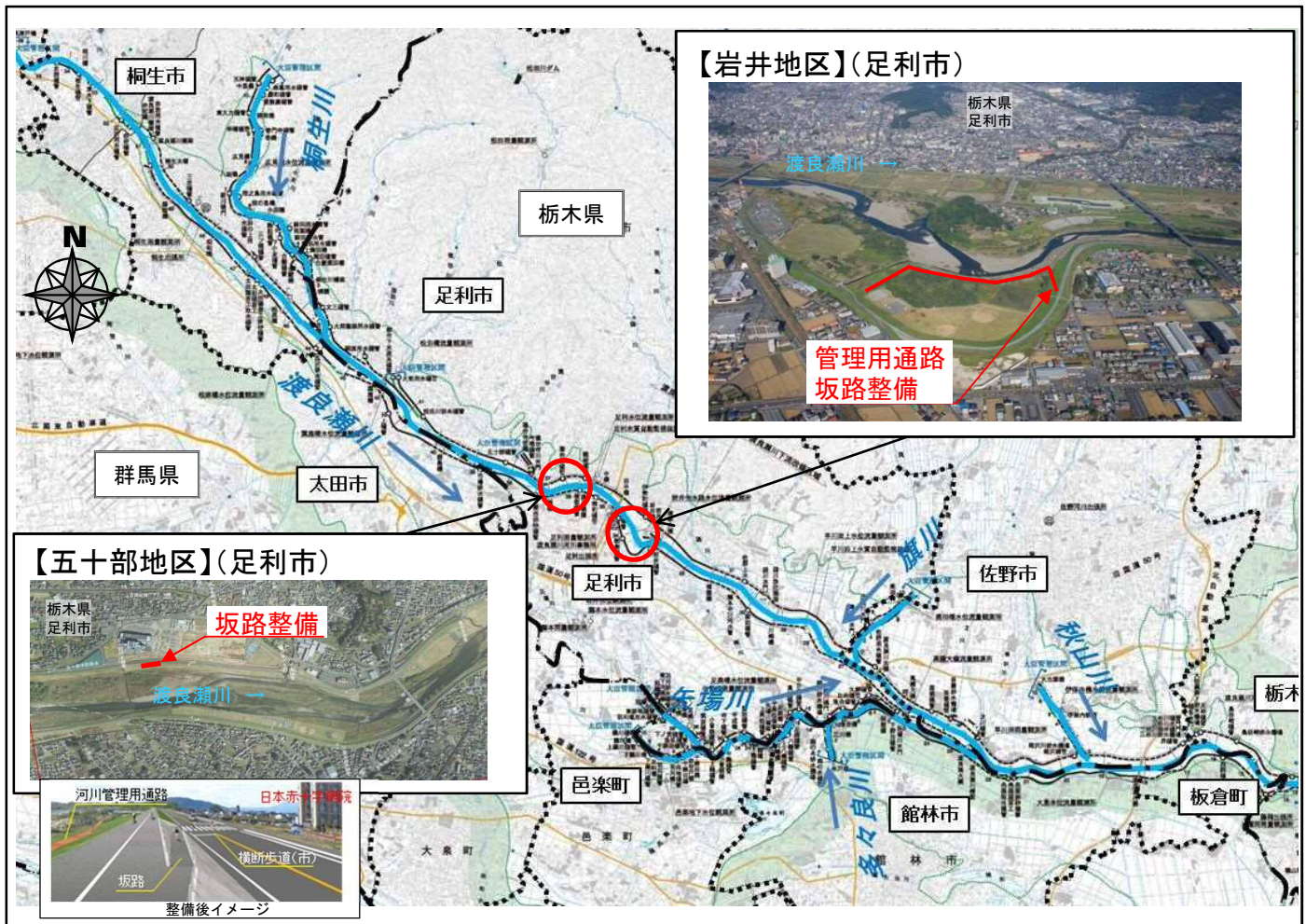
事業の概要

渡良瀬川は、足利市、佐野市などの中核都市が隣接し散策や環境学習の場、憩いの場として水辺利用のニーズが高まる中、水辺へのアクセスがしにくいなど課題があり、まちづくりと一体となった水辺の整備が望まれています。

このため、地域の「かわまちづくり計画」を踏まえ、誰もが安全かつ容易に利用できる散策路や坂路、基盤整備などの整備を行い水辺利用の促進を図るとともに地域活性化を支援します。

平成30年度予定

○足利市岩井・五十部地区において管理用通路等の整備を実施する予定です。



事業の効果

○足利市のかわまちづくりと連携して、岩井・五十部地区の整備を行うことにより、河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

たまがわ そうごう すいけい かんきょう せいび じぎょう
多摩川総合水系環境整備事業

H30年度事業費: 約1.2億円
【東京都・神奈川県】直轄

事業の概要

多摩川では、河道形状等の経年的な変化に伴い、礫河原や干潟の減少が進むなど河川環境の変化が生じ、そこに生息・生育する固有種も減少していることから、礫河原や干潟の再生や保全対策等を実施することにより、都市部に残された貴重な河川環境の保全・再生を図ります。

また、多摩川は都市に残された広大な水と緑の空間であり、年間を通じて多くの人々が訪れています。管理用通路等の整備を進め、平常時は市民の川の利用に寄与する施設として人と川のふれあい増進を図ります。

位置図



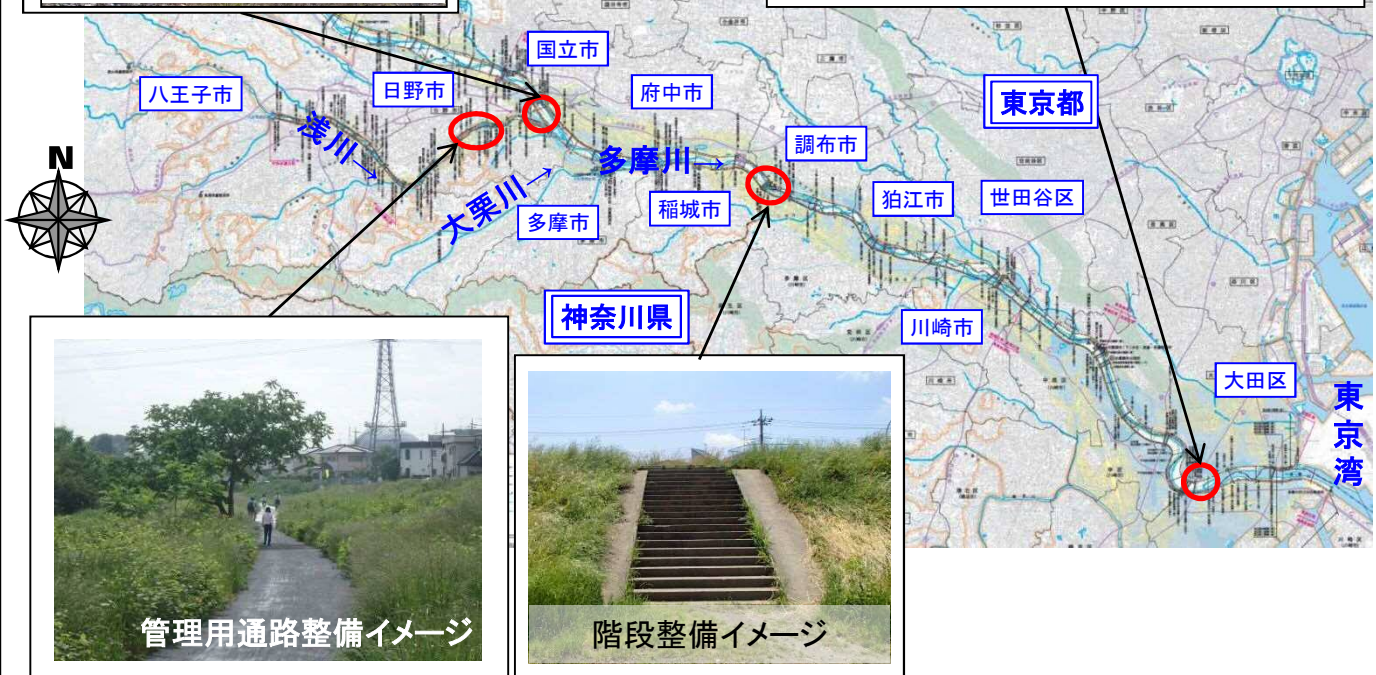
平成30年度予定

- 大田区六郷地区において、干潟再生整備を実施する予定です。
- 日野市浅川合流点地区において、礫河原再生整備を実施する予定です。
- 日野市、川崎市において管理用通路等の整備を実施する予定です。

【浅川合流点地区】(日野市)



【六郷地区】(大田区)



管理用通路整備イメージ

階段整備イメージ

事業の効果

- 礫河原や干潟の再生整備を実施することにより、多摩川らしい多様な生物の生息・生育環境の再生・保全を図ります。
- 日野市・川崎市のかわまちづくりと連携して整備を行うことにより、河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

とねがわ そうごう すいけいかんきょう せいび じぎょう とねがわ ・ えどがわ
利根川総合水系環境整備事業(利根川・江戸川)

H30年度事業費: 約2.1億円
 【群馬県・千葉県・東京都】直轄

事業の概要

利根川下流部の高水敷は、広大なヨシ原が形成され絶滅危惧種のオオセッカの繁殖地やヒヌマイトトンボの生息地となっています。その一方で、高水敷の乾燥化による外来種の侵入など良好な湿地環境が減少しつつあります。

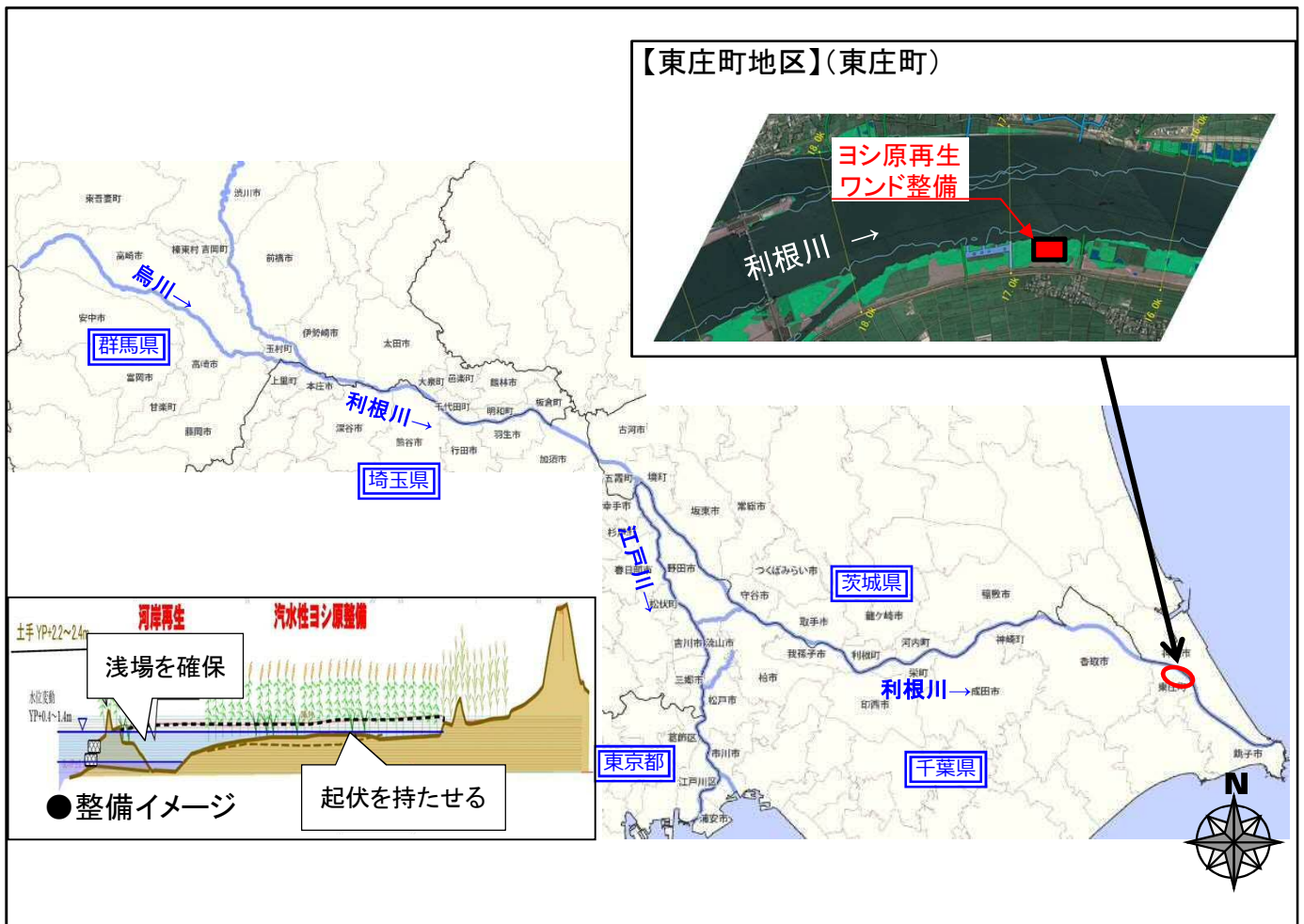
このため、希少な生物の生息の場となるヨシ原等の湿地環境の保全再生を図ります。



平成30年度予定

とうのしょうまち

○東庄町地区においてヨシ原再生等を実施する予定です。



事業の効果

○東庄町地区でヨシ原再生等を行うことにより、多様な生物の生息・生育環境の保全・再生が図られます。

かすみがうら
(霞ヶ浦)

【茨城県】直轄

事業の概要

平成30年度予定

○稲敷市西の洲地区において附帯工事を実施する予定です。
つちうら おきじゅく

○土浦市沖宿地区において湿地の再生を実施する予定です。



事業の効果

○西の洲地区の整備を行うことにより、水質改善のために浚渫した底泥の有効活用が図られます。

こがんしよくせい

○沖宿地区の湿地の再生を行うことにより、湖岸植生環境の再生・保全が図られます。

つるみがわ そうごう すいけい かんきょう せいび じぎょう
鶴見川総合水系環境整備事業

H30年度事業費:約0.7億円
【神奈川県】直轄

事業の概要

鶴見川では、河道整備や高水敷の乾燥化に伴い、汽水性魚介類の生息・繁殖場となる「干潟」やヨシ群落等の水生植物の生育場となる「湿地環境」が減少していることが課題となっています。

このため、鶴見川に生息する特徴的な水辺の生物の生息・生育・繁殖環境を保全・再生することを目的として、干潟及び湿地環境の整備を行います。



平成30年度予定

よこはまし

○横浜市において、干潟整備を実施する予定です。



【自然再生】(横浜市)



事業の効果

○鶴見川河口部の干潟を整備することにより、多様な魚類等の生息・成育・繁殖環境の保全・再生が図られます。

おきのとりしま かいがん いじ かんり じぎょう
沖ノ鳥島 海岸維持管理事業

H30年度事業費:約35.1億円
【東京都】直轄

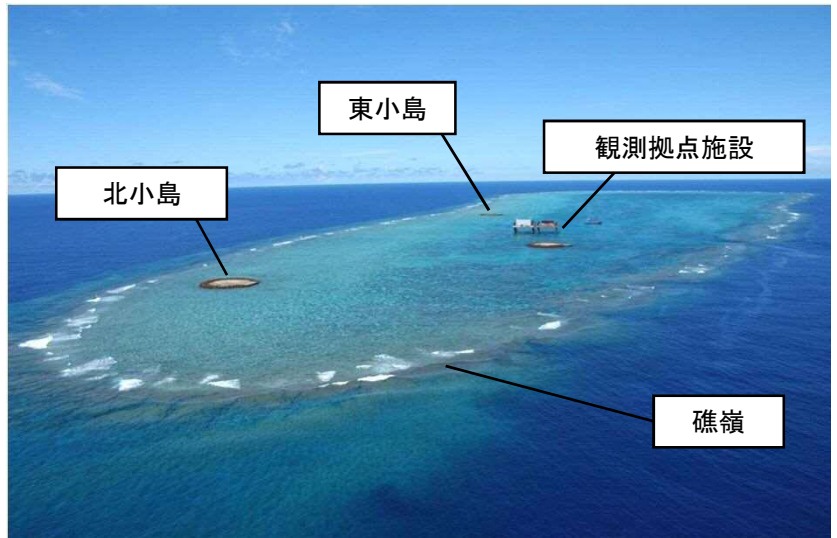
事業の概要

沖ノ鳥島は、我が国最南端の島であり、国土面積を上回る約40万平方キロメートルの排他的経済水域や大陸棚の基点となる極めて重要な島です。排他的経済水域等は、国連海洋法条約により、海洋エネルギー・鉱物資源の開発及び水産資源の利用を排他的に行うことが認められている貴重な場であることを鑑み、国土保全・利活用の重要性から、国による直轄管理を行っています。



※排他的経済水域及び大陸棚に関する法律第2条第2号が規定する海域。

位置図



沖ノ鳥島全景

平成30年度予定

平成29年度に引き続き護岸コンクリートの点検、ひび割れ補修等を行うとともに、沖ノ鳥島の保全のための拠点施設の更新を行い、管理体制の強化を図る予定です。



きたこじま
北小島護岸(平成19年)



コンクリート護岸ひび割れ補修

事業の効果

沖ノ鳥島を保全することにより、排他的経済水域等が守られます。

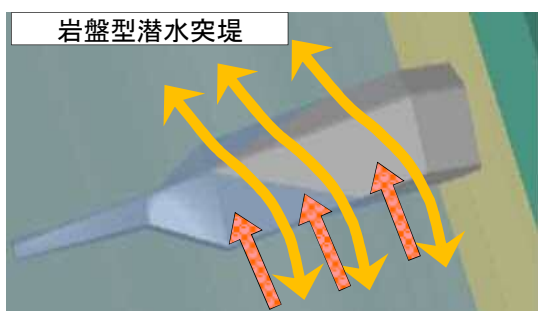
西湘海岸 海岸保全施設整備事業

H30年度事業費： 約2.6億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

西湘海岸の位置する相模湾は、北西に向かって湾奥部まで海底谷が迫っており、全国的に見ても急峻な海底地形です。また、西湘海岸の背後地には住宅地や西湘バイパス（通行量3万台／日）等があり、人口・資産が集積しています。平成19年には、台風9号の高波により西湘二宮IC付近において砂浜が消失し、護岸が倒壊する等の被災が生じました。酒匂川から大磯港の区間において砂浜の回復を図るため、海岸保全施設の整備を実施します。



平常時の土砂の移動を妨げず、高波浪時に土砂の移動を制御することで、砂浜の回復を図ります。

平成30年度予定

岩盤型潜水突堤等を整備します。

事業の効果

酒匂川から大磯港の区間において砂浜の回復を図ることで、台風等による高波に対して、地域の安全性の向上を図ります。

